夕刊
臺灣日日新報
三月三日
發行所 臺灣日日新報社

日章 TRADE MARK NISSHO 複寫紙

決戰下の

地方事情を御聽取

午餐の御陪食前後賜謁

【東京發同盟】畏くも 天皇陛下には大東亞戰爭下初の地方長官會議第一日の三日正午から東條首相、湯澤內相以下各地方長官など六十餘名を召され御慰勞の思召をもつて午餐の御陪食を仰せつけられたがその前後午前、午後と數時間の長きに亙つて各地方長官に單獨拜謁を仰せつけられ國民總力決戰態勢下の全國地方事情を御聽取あらせられた、その間いちいち頷かせ給ひつつ幾度か畏き御下問をさへ給ひ各長官は時局下民間にいたく大御心を注がせ給ひまた地方事情に深く御軫念あらせ給ふを拜し恐懼奉答御前を退下した、この日 陛下には御軍裝にて午前十時西一の間に出御東條首相、湯澤內相、松平宮相、木戸內府、百武侍從長、蓮沼武官長など侍立申し上げるうちに、まづ松村東京府知事御前に參進拜謁[illegible]の帝都をはじめ府下各般の事情を奏上、次いで留岡警視總監その他關東、中部、近畿の各府縣知事、中村憲兵司令官など各々數分間づつ拜謁仰せつけられ銃後の防空、產業、文化、敎育、軍事援護その他社會事業、國民生活等々諸般に及んで具さに部下の狀況を奏上 陛下には御熱心に御聽取あらせられ畏き御下問を拜し各長官は恐懼奉答したが、正午 陛下には豐明殿に出御、梨本元帥宮殿下にも御臨席、東條首相、湯澤內相、山崎次官、中村憲兵司令官、留岡警視總監、戶塚北海道長官以下各府縣知事竝びに參列の朝鮮、臺灣、關東州各長官、宮內省側からは松平宮相、木戸內府、百武侍從長、蓮沼武官長などを召され午餐の御陪食を仰せつけられ終つて午後二時再び西一の間に出御、午前に引續き中國、四國、九州、北海道、東北及び朝鮮、臺灣、關東州各長官に賜謁奏上を聽召され午後四時過ぎ入御、一同は畏くも[illegible]曠古の聖謁を賜はり萬機愈々御多端に亙らせ給ふにも拘はらせられず、かく御親敷あらせ給ふ聖慮の數々を拜し恐懼しつつ宮中を退下した

地方長官會議開く

聖戰完遂翼贊選擧貫徹

【東京發同盟】大東亞戰下最初の定例地方長官會議は赫々たる戰果に彩られた地方民情を反映して聖戰完遂翼贊選擧貫徹を目標に緊張裡に三日午前九時より首相官邸に開催、戶塚北海道長官、留岡警視總監、松村東京府知事以下三府四十三縣知事並に外地を代表して柳井關東州廳長官、朝鮮總督府より全羅南道、慶尚北道及び慶尚南道の三知事、臺灣總督府より臺北、新竹州、臺中州の二知事など五十六名、政府側より東條首相、湯澤內相外各大臣、內閣書記官長、山崎內務次官以下各省次官及び各局長出席、劈頭東條首相より既報の如く米英兩國を屈服せしめるまで戰ひ拔かんとて大東亞戰爭完遂の不退轉の決意を表明すると共に來るべき衆議院議員總選擧に臨む政府の根本方針を明示し同十一時二十五分散會、同九時四十分全地方長官揃つて參內、東條首相、湯澤內相侍立の上松村東京府知事以下順次拜謁仰付けられ地方民情を奏上御下問に奉答午餐の御陪食を仰付けられた、午後も引續き地方民情を奏上夜は首相官邸において東條首相の招待晚餐會、各大臣との懇談會に臨む

必勝へ國內行政完璧

難局に勇往邁進せよ

東條首相烈々の訓辭

【東京發同盟】三日の地方長官會議に於ける東條首相の訓辭左の如し

昨年十二月八日畏くも宣戰の大詔を渙發せられ、大東亞戰爭が開始せらるゝやわが陸海軍の將兵は力戰奮鬪、開戰劈頭にして敵艦隊の主力を覆滅し短時日のうちに廣大なる地域に亙り敵の東亞侵略の據點を攻略して皇軍の威武を中外に宣揚するに至つたのである、開戰以來前線、銃後の別なくわが一億の同胞が 御稜威の下各自の職域に於て**盡忠報國**の誠を致しつつあることは誠に感激に堪へない、然しながら大東亞戰爭は未だ緒戰の段階にあるもので、戰爭は將に今後にある、帝國は更に大東亞に於ける戰略態勢を確保すると共に政戰兩略の施策をわが實權下に收めもつてわが戰力を擴充しつつ獨伊兩國と密に協力し互ひに相呼應して益々積極的作戰を展開し米英兩國を屈服せしめるまで戰ひ拔かんとしてゐるのである、全國民は今こそ愈々必勝の信念の下如何なる艱難辛苦をも克服して國家に獻げもつてあくまで最終の勝利を獲得せんことを固く決意せねばならぬのである、ここに於て諸君地方長官の責任は益々重かつ大を加へつつある、從つて私は先づこの機會に於て率直に私の所信を吐露し二、三の要望を述べて特に諸君の實行を期待致したいと思ふ、その一つは前回の會議に於てなせる訓辭の徹底についてである、前回の會議に於て私は時局の推移に鑑み諸君地方官自からが**官民團結**の樞軸となり擧國一致の實を擧ぐべく率先行政處理に當つては毅然果斷を以て政府の施策を透徹せしめてその成果を速かに期し得る如く且つ國民に接するには必ず誠意と懇切とを旨とし溫情を以てことを處すべく、また部下を率ゐて率先官紀の肅正を保持すべきことなどを諸君に明かに要望致したいのである、もとより諸君におかれてはこれらの訓辭を體し着々實效を擧げつつあることゝ確信するが、大東亞戰爭開始に伴ひ國民の士氣愈々昂揚せられ、團結また固きを加へてゐる、この際改めて深く自から省察しこの上ともこれら訓辭の徹底的實行を計られたいのである、その二は**戰時下に**於る行政實施の要諦についてである政治の根本的要諦として「政治が事務を支配すべきである、事務が政治を支配すべからざる」ことは當然のことであるが戰時下に於て特にその重要性を痛感せられるものであるこれあつてこそ戰時下行政の不可缺の要件たる敏速果斷機を失せざる適切なる措置もこれを期待することが出來るのである、しかるに現下行政實施のあとを顧みて果してこの點に所期の成果をあげてゐるか、この戰時緊急の時局にあたり私はわが國官吏全般に對し特にこの點につき反省を求めるものである。しかしてこれが實行に當つては上官たるものは自ら陣頭に立つて常に勉强し自ら努力し自己の任務遂行に必要なる各方面の狀況を明確に把握し且つまたあらゆる角度より檢討して進むべき方向を周密に計畫し一度決意せば明確にこれを部下に指示ししかも一度明示したることは絕對に放置することなく必ずこの實施の情況を逐一監督せしめ絕えず監察し指導して行かねばならぬ、しかしてこの上官の心構へに對應し各級官吏は上官の心を心とし授命事項に全責任を負ひ事務の迅速適切なる計畫運營に當らねばならぬことはまた更めて申し上げるまでもない その三は官吏の**勇往邁進**の氣風についてである、誠心誠意私心を一擲して如何なる困難をも辭せず職務の遂行に勇往邁進することはこの大戰時下においては官吏たるものに特に必要なることである、官吏たるものは一人殘らず進んで難局に當る勇猛心を奮ひ起してこそこの重大時局も切り貫けることができるのである、現戰時下において或ひは責任の波及を恐れて消極に墮し或ひは難事に臨んで遲疑するが如きは大禁物である、その四は**行政に潤**ひをもたすことについてである、現下國民は第一線將兵の赫々たる戰果を喜び彼等の勞苦を偲んで默々としてあらゆる困難をも甘受して活動を續けてゐるのである、しかもこの際にある所以のものは一國一家互に助け合ふわが國古來の醇風美俗に基くのであつてこの點は益々助長されねばならぬ、國力發揮の根本眼目なのである、以上の事情に鑑みて戰時下においては特に指導者たるべき者は國民と苦樂を共にし家族的溫情をもつて行政事務を實行せられることが卑近にしてしかも極めて緊要である、これあつてこそ國民がさながら相和せる家族のごとく助け合ひ慰めあうてこの戰ひを戰ひ貫くことができるのである、この潤ひは單に官界におけるのみならず一般民間においても職域奉公の上においても當然留意せられなければならぬ、これを要するに戰ひには是が非でも勝たねばならぬのである、第一線將兵は死生を超越して現在戰ひ續けてをる異鄉の荒野にあつて偶々陣中暇を得て思ひを馳するは家鄉の安否である、諸君は**身を挺し**て銃後國民を率ゐ第一線將兵をして安んじて戰鬪に專念せしめねばならぬ、ここに營々として努力せられつつある諸君の勞に對し衷心より感謝致すと共に更に一段の努力を傾注して國內行政の完璧を期せられんことを要望して已まぬ、政府は今議會において現時局下における帝國の所信を表明すると共に戰爭遂行力を强化して必勝を期せんがために特に必要なる事項に關する諸案を提出し、議會にそのすべてにつき協贊を經、既に着々とこれを實施中である、尚ほ最も戰爭遂行力强化のため特に力を用ひつつある事項は重要國防產業の生產擴充、戰時食糧對策の確保、交通運輸特に海上輸送の强化、國民貯蓄の增强などである、これに關しては諸君の一段の努力を要望致すものである、更に國民の素質の向上と人口の增加とを期せんがため政府は敎育会議の刷新强化と國民保健施設及び醫療機構の根本的整備を行はんとしてゐるのである、諸君においては如上政府の施策を十分諒解し地方の實情に應じその有效適切なる實施を期せられたいのである**來月末に**行はんとする衆議院議員總選擧は前回の總選擧以來滿五年支那事變開始以來最初の總選擧である、未曾有の重大戰時下において敢て今次の總選擧を行はんとする所以のものは一には選擧を機として戰時下國民の總力を集結し擧國愈々決意を固くして戰爭目的の完遂に邁進せんとするものであり一にはまた今回の選擧によつて支那事變以來ことに大東亞戰爭開始以來飛躍的に發展を遂げたる時局の新段階に對應すべき清新なる議會の成立を期待せんとするものであるよつて政府はこの選擧が弊害を一掃して新に公正明朗に行はれこれによつて大政翼贊の熱意に燃え大東亞戰爭の目的完遂のために積極的に力を致すべき有識の人材の一人でも多く選出せられんことを熱望するものである、諸君におかれてはこの政府の意向を體し今次選擧管施につき遺憾なきを期せられたいのである 建國以來二千六百餘年未だ嘗て前例を見ざる國運進展の秋に際會し一身を擲げて國運を扶翼し奉ることは**生を神國**に受けたる者の最大の光榮であるこの時においても吾人は愈々決意を固くし全力を擧げて各自の職分において奉公の實を擧げもつて聖慮を安んじ奉らんことを期せねばならぬ（寫眞は東條首相）

我主力、爪哇揚陸完了

先攻部隊奧地へ前進

【○○基地二日發同盟】ジャヴァ島岸各地上陸を敢行した我軍は一日夕刻までには略々主力の揚陸を完了、各先攻部隊は既に奧地深く攻擊前進しつつある、航空部隊の偵察によれば北部要衝○○正面に上陸した部隊は一日午前十時半には早くも○○を占領○○を突破して同日午後三時には鐵道上の要衝○○に進出した、また中央○○附近に上陸した部隊は早くも○○粁を突破、鐵道沿ひの都市○○附近に進出し東部、海岸の要衝○○東方上陸部隊も進擊著しいが、この方面の敵は退却に際して○○東方の油槽群に放火し炎々として黑煙天に沖してゐる

皇軍バタビヤに迫る

【ベルン（スイス）二日發同盟】バタヴィア來電によれば蘭印當局は日本軍破竹の進擊により首都バタヴィアの危機が刻々に迫りつつある旨二日左のごとく發表した一、日本軍は既にバタヴィヤの東方○○粁に迫つた、また他の日本軍一隊はバタヴィア西方○○粁の○○に到着した一、東部に上陸した日本軍はスラバヤ西方○○粁の○○に突入した、同地の油田は目下炎上しつつある

滿國・日本へ謝恩大使

張國務總理を特派決定

【新京三日發同盟】滿洲國政府は建國十周年に際り建國以來盟邦の仗義援助に對し日本皇室を始め奉り朝野に感謝の至情を披瀝し、日滿一德一心の大義を愈々明かならしめるため張國務總理大臣を謝恩特派大使として日本へ派遣することとなり、右に關し政府は三日左の如く發表した

政府發表 わが國は建國以來十年國礎愈々固く國運益々興り諸般の建設着々として進み今や大東亞建設のため負荷せられたる使命を遂行しつつあり、これ盟邦日本の終始渝らざる仗義援助の賜に外ならず、ここに建國十周年の佳日を迎へるに際り日本皇室を始め奉り日本朝野に對し感謝の至情を披瀝しもつて日滿一德一心の大義を愈々明かならしめるため國務總理大臣張景惠を謝恩特派大使として日本に派遣することとなれり、特派大使は御親書を奉持し近く新京を出發赴日の途につく豫定なり、同謝恩特派大使及び隨員左の如し（寫眞は張國務總理）

謝恩特派大使
國務總理大臣 張景惠
隨員 交通部大臣 阮振鐸
大臣官房 共和會中央本部委員 馮涵淸
第七軍管區司令官陸軍中將 林[illegible]俠
總務廳次長 松本俠
外務局次長 三浦武美
建國十周年祝典事務局副局長 植田貢太郎
宮內府參議府處長 羅福葆
總務廳弘報處長 武藤富男
總務廳秘書官 松本益雄
總務廳參事官 莊開永
總務廳秘書官 張春舫
建國十周年祝典事務局理事官 淺見仁二
總務廳事務官 堀鐵一郎
同 山本茂三
外務局理事官 施聰和
交通部秘書官 李寶泉
國務院屬官 後藤正雄
同 早川吾三

張滿洲國國務總理 皇帝陛下に觀見

【新京三日發同盟】張國務總理は三日午前十一時宮廷に參進、勤民樓において 皇帝陛下に觀見を賜はり建國十年に當り特派大使として日本を訪問すべき旨の御沙汰を拜し恐懼感激同三十分宮廷を退下した、よつて政府は三日附をもつて左の如く正式發令した

國務總理大臣 張景惠
茲に建國十年に當り特派大使として訪日仰付らる
康德九年三月三日

張總理謹話

【新京三日發同盟】訪日特派大使を拜命した張國務總理は左のごとき謹話をなした

本日宮廷に參進し建國十年に方り特派大使として日本を訪問すべき旨仰付けられました、命を奉じ近く隨員を從へて盟邦日本を訪問し建國以來今日に至るまで盟邦の仗義援助に對し日本皇室を始め奉り朝野に感謝の至情を披瀝し以て去る三月一日發せられました建國十周年の詔書の御精神を愈々昭かならしめる覺悟であります

陸鷲、蘭印敵機を虱潰

【○○基地三日發同盟】わが陸軍航空部隊は二日夕方を期して上陸の船團並に泊地の援護に當り航空擊滅戰を續行すると同時にカリジャチ方面攻略の地上部隊の猛進擊に協力し、敵マーチン一機、ブリストル、ボーフオート一機を夫々擊墜した、また午後五時ごろバンドン西飛行場を攻擊せる部隊は折柄の[illegible]を衝いて地上にあつた大、中型十數機及び倉庫群に超低空攻擊を加へ多大の損害を與へ、この間バッファロー六機と交戰その二機を擊墜した、また他の有力部隊はチリリタン飛行場附近及びチヤンジュアール停車場を攻擊し多數の爆彈を命中せしめ火災を生ぜしめた

ムアラテボ［スマトラ島］を占領

【○○基地二日發同盟】スマトラ島パレンバン附近より西進中のわが部隊は同市西方二百粁のサロラングンを占領、更に西北進して二十八日午後○○のムアラテボを占領した、この方面の敵は全く戰意を喪失せるものの如く[illegible]

英、蘭印を見放す

本國防衛に專念の外なし

【ストックホルム二日發同盟】ロンドン來電によれば二日の英國各紙は一齊に日本軍ジャヴァ島上陸のニュースをトップに掲げ、日本軍作戰の迅速な進展振りを報道してゐるが、日本軍のジャヴァ島上陸に際し當地に入つた英國の反響はかくなる上は同島におけるオランダ軍の抗戰にはもはや期待かけられないとの諦めに盡きてゐる、英國は早くも印度及び濠洲を除き他の東亞根據地は悉く放棄し全兵力を歐洲戰線に集結して本國の防衛に專念するの外なしとしてゐる、即ちジャヴァ島救援に大部隊を派遣したとの報がないのみならず英國としてはシンガポール失陷後は陸海空の兵力において日本が絕對優勢を占めてゐる事實を充分認識してゐる、例へば二日のデイリー・メール紙のごときはジャヴァはいかなる犧牲を拂つても死守せねばならぬ、なんとなれば若しジャヴァが日本の手に歸すれば日本軍は完全不敗の地位を獲得するからである、しかし反樞軸聯合海軍の蒙つた大損害はジャヴァ島の維持を至難ならしむるに至つたと論じてをりジャヴァを始め東亞陣地を放棄してその全兵力を歐洲に集中して本國を防衛する決心をしたものと斷ずることが出來る

大東亞海各地空襲

海鷲、敗殘敵機を擊破

【○○基地二日發同盟】帝國海軍航空部隊は赫々たる戰果の擴張と並行して大東亞海各地に大空襲を敢行し今や氣息奄々たる敵殘存機の殲滅に着々と戰果を擧げてゐるが、去る二月二十六日にはバタビヤのチリリタン飛行場空襲において敵機スピットファイアー四機擊墜、小型機二機を炎上せしめ、同港岸壁にありたる給油船三隻を炎上せしめたが、更にスマトラのムントク上空にては敵機二機を擊墜し同二十八日にはスラバヤ南方タンジョンペラの空襲にては敵爆擊機バッファロー二機を擊墜した、尚同日夜わが艦載機は始めてのバタビヤ夜間爆擊を敢行し多大の戰果を擧げた、續いて三月一日にはニユーギニア第一の敵空軍基地モレスビーを大空襲し濠洲方面より新來の新鋭敵飛行艇三機炎上、同三機大破、大型陸上機二機及び小型陸上機三機中破の計十一機を擊破して全機無事歸還した

獨軍各地に大戰果

【ベルリン二日發同盟】獨軍司令部二日發表

一、ドネツ戰線並にイルメン湖東南地區に於ては猛烈な攻防戰が展開中である

一、ケルチ半島方面の獨軍は空軍協力の下に赤軍狙擊部隊に對し更に大損害を與へた

一、ケルチ海峽東南水域において獨空軍爆擊機は敵六千噸級運送船一隻を擊沈すると共にケルチ地區の軍需工場並に飛行場に直擊彈を與へ猛烈な爆發を生ぜしめた

一、二月二十四日より三月一日に至る間に赤軍は東部戰線において戰車二百四臺を失つた

一、北阿戰線に活躍中の獨軍戰鬪機隊は空中戰において英機五機を擊墜すると共に敵機多數を地上擊破した

一、獨軍戰鬪機連合部隊はラ・ヴァレッタの敵潛水艦基地ドック並に貯藏庫に命中彈を與へた

一、昨一日夜英快速艇は英佛海峽を航行中の獨商船を攻擊したが獨軍快速艇は直ちに反擊これを擊沈した

一、獨海軍長距離砲は英佛海峽航行中の敵護送船團一を砲擊しこれを四散せしめた

一、二月二十一日より同二十八日の間に英米空軍は飛行機六十一機を失つた、右の內三十八機は地中海並に北阿方面において失つたものである、同期間に獨空軍は二十機を失つた

一、二月中に獨海軍は英米兩國の船舶七十九隻總計五十二萬五千四百噸を擊沈したが右の內六十六隻計四十四萬八千四百噸は潛水艦の活躍によるものである、更に二百四十四隻は小破乃至大破された

敗將ウエーベル罷免

【リスボン二日發同盟】ワシントン來電によれば連合軍敗退の西南太平洋反樞軸聯合軍總司令官ウエーヴエルはシンガポール陷落の際に受けた負傷もあり今回西南太平洋反樞軸聯合軍總司令官の任を解かれ後任として某オランダ人が就任その旨二日ワシントンとロンドンで同時に發表された、なほウエーヴエル將軍は今後は單に印度軍及び現在ビルマにあつて抗戰しつつある英軍の司令官となることに決した

人事

▲八條隆正子爵（貴族院議員、臺電監事）來北中の所近く歸京
▲小川義氏（殖產局技師、新化畜產牧場長）三日來北（鐵道ホテル）
▲增田虎彥氏（三井[illegible]）上京

清水東亞海運社長招き總督午餐會

長谷川總督には來臺中の清水東亞海運社長・松岡同理事等を三日正午官邸に招待、[illegible]

大東亞共榮の黎明

滿洲國建國十周年の回顧（上）

【新京廿六日發同盟】盟邦日本の輝やかしき大戰捷のうちに滿洲國は三月一日を以て意義深い建國十周年記念日を迎へた、顧みれば幾多の艱難を克服して躍進また躍進の十年、大東亞共榮圈建設に重要な役割を果しつつあるこの新興國家躍進の跡を辿つてみやう

建國の意義 昭和六年九月十八日「東亞の火藥庫」と目されてゐた滿洲は遂に爆發した、滿洲事變の勃發である柳條溝において我が特殊權益滿鐵線を爆破したので、日本軍の自衞的行動となり張軍とこれを繞る民衆搾取の政權と一擧にして滿洲より掃蕩した、斯くて滿洲の「夜明け」が訪れ「東亞の黎明」が齎されたのである、建國運動は燎原の火の如く滿洲各地を席卷し昭和七年三月一日歷史的建國宣言が發せられ東亞の一角に新しい獨立國家滿洲國の誕生となつたのである、このことは大きな世界史的意義をもつもので滿洲國建設を契機として世界はあらたな段階に突入した即ち日本の國際聯盟脫退をはじめドイツのベルサイユ條約軍備條項廢棄、つづいてラインランド進駐、日本のワシントン條約廢棄通告及びロンドン軍縮會議脫退、各國の大建艦計畫、イタリアのエチオピア併合、日獨伊防共協定の調印、支那事變勃發、ミユンヘン會議、第二次世界大戰、そして大東亞戰爭の勃發と目まぐるしい諸事件は舊秩序崩壞の陣痛であり、世界新秩序建設の具體的發展なのである、滿洲建國こそ世界舊秩序への終止符を打ち新秩序建設の導火線を作つたものといへる

建國精神 建國とともに大きな世界的意義を持つのは、その建國精神である 建國宣言は曰ふ

惟フニ政ハ道ニ本ツキ道ハ天ニ本ツク新國家建設ノ旨ハ一ニ以テ順天安民ヲ主ト爲ス施政ハ必ス眞正ノ民意ニ徇ヒ私見ノ或存ヲ容サス凡ソ新國家領土內ニ在リテ居住スル者ハ皆種族ノ岐視尊卑ノ分別ナシ（中略）王道主義ヲ實行シ必ス境內一切ノ民族ヲシテ熙熙皞皞トシテ春臺ニ登ルカ如クナラシメ東亞永久ノ光榮ヲ保チテ世界政治ノ模型ト爲サム

また皇帝登極の詔書中にも

凡ソ我治ノ綱要成立ノ約章ハ一ニ共和ノ如シ國中ノ人民種族各異ルモ此レヨリ心ヲ推シテ睦ニ政キ利害與ニ共ニス

と述べられてをり、あらゆる滿洲建國精神は民族協和の實施、王道樂土の建設、道義世界の創造を目標とする、この精神こそ日本を盟主とする大東亞共榮圈建設の精神に外ならぬ皇道政治、それは大東亞共榮圈における理想的政治形態であり民族協和、それは大東亞共榮圈における理想的民族政策なのである、かかる意味において滿洲建國精神は實に重大な世界史的意義を持つものである、特に大東亞戰爭のもつとも大きな目標たる東亞民族解放は滿洲國においてはじめて實現に移されたのである、建國十年の歷史は東亞民族解放の歷史であるとともにまたその實踐の縮圖でもある

國際的地位の飛躍 滿洲國の國際的地位は年とともに躍進の一途を辿つてゐる、建國以來今日まで左の通り十數ケ國の承認がそれを雄辯に物語る

一（國名及び承認年月日）

日本（昭和七年九月十四日）サルバドル（昭和九年三月三日）ドミニカ（昭和九年八月十六日）イタリア（昭和十二年十一月廿一日）スペイン（昭和十二年十二月二日）獨逸（昭和十三年七月十八日）ポーランド（昭和十三年十月十九日）ハンガリー（昭和十四年一月九日）スロヴァキア（昭和十四年六月一日）中華民國（昭和十五年十一月三十日）ルーマニア（昭和十五年十二月一日）ブルガリア（昭和十六年五月十日）フインランド（昭和十六年七月十九日）タイ（昭和十六年八月十日）デンマーク（昭和十六年八月十三日）、外蒙（昭和十六年四月十三日）

今や滿洲國の國際的地位は確乎不動である、このことは滿洲國の成長、具體的發展の結果であることは勿論だが、その原動力は盟邦日本の物心兩方面にわたる絕大なる援助にあることは云ふまでもない、日滿一德一心の關係を具體的に物語るものは大同元年九月十五日締結された日滿議定書であり、回鑾訓民詔書、國本奠定詔書に於て更に一層以上の關係を示されたものに外ならぬ、そして建國神廟創建に至ればもはや日滿不可分關係を議する必要を認めないのである、日本の國際聯盟脫退、日滿共同防衛、滿洲國の防共協定加盟、日滿華共同宣言などの諸事實はいづれもこの理念に基いて行はれた外交政策なのである、盟邦日本の國際的地位躍進と並行する滿洲國の輝やかしき發展は大東亞共榮圈の一環として新しき出發の緒についた南方諸國の將來を暗示するものとして興味深いものがある（續く）

下痢に
即効を誇るワカ末は
胃腸ときつても切れない仲となりました
强力殺菌整腸藥
ワカ末

たん せき
豐島醫學博士 外八醫學博士實驗證明
オピール
主効 かぜの咳 痰、百日咳 氣管支カタル 咽喉カタル ぜんそく
副作用なく老人小兒も安心して飮める
價 .30 .50 1.00
發賣元 大阪市西區靱南通一丁目 富士武田商店
代理店 大阪市東區平野町二丁目 丹平商會分店

INABATA
新時代の胃腸劑
アイオミン錠
消化不良 常習便祕 食慾不振 下痢 胃酸過多
を根本的に治癒せしむ
二五〇錠 七五〇錠
アイオミン錠中の二十數種强力消化酵素はビタミンD・Bの併配により未だ類例を見ざる消化力を發揮し而も添加せる乳酸菌・糖化菌との協力により衰弱せる胃腸機能を振起して
新聞名記入御申込の方に試供品進呈
株式會社 稻畑商店
上海出張所 上海北蘇州路四〇〇號

ホルモン・ビタミン配合
健康化粧に・皮膚衛生に・化粧下に
クラブ美身クリーム

肌を美化する
ホルモンとビタミンの作用で美しく健康にする！
クラブ美身クリームはホルモンとビタミンの配合で皮下の細胞組織に活力を與へ、生理的に皮膚を健康にします。又、化粧下としても最適で肌に潤ひを與へて白粉のツキをよくし、お化粧が永持します
（賣藥部外品）
大阪・東京 株式會社 中山太陽堂
C-N90

銃後生産に精勵する優良産業戰士表彰

けふ・表彰式擧行さる

皇民奉公會中央本部の第一回産業戰士表彰式は三日午前十時より府正廳に於て擧行、奉公會側より長谷川總裁、齋藤本部長、山本事務總長、大澤生活部長、小澤、立川、松井各參與、來賓として增田[illegible]社長、河村[illegible]社長、許丙、奥田米穀局長、太田外事部第二、森田商業、堀社會、梯谷殖產、清水地方各課長、被表彰者四十三名（内三名缺）等出席、先づ國民儀禮に次いで長谷川總裁より表彰狀授與に移り「勤勞之部」礦山其の他の職場從業員二十一名を陳得勝氏が、又「功勞之部」十二名を大川明氏が夫々代表して總裁より表彰狀を受け終つて別項左の如き總裁訓示あり之に對し受賞者總代として新辰太郎氏

名譽ある本表彰狀に對し向後益益精勵以て銃後生產に挺身せん旨の答辭あつて同四十分閉式、それより一同一階廣間に於て記念撮影、正午公會堂に於て午餐會を開き引つづき官邸に於ける午後三時よりの總裁招待茶話會にのぞんだ（受賞者氏名は左の如くである）

功勞之部　大川明、歷玉燕、[illegible]部辰太郎、輪湖清吉、謝晚、林森木、森原季子、德富宏代吉、生田目與七、陳德頃、日向以郎、前泉盛朗助

勤勞之部　小林市太郎、張阿泉、足立源藏、陳李頭、張旺生、本瀬政壽、楊啓能、簡有銘、李火來、劉興傑、由良周一、陳復興、本田常平、陳[illegible]、林維棉、陳孔、許助、陳振通、藥山正雄、張萬成、高橋菅吉、陳法劉阿盛、陳阜、中村與平、宮口留五郎、柳川昌一郎、久我龜次郎、知本弘、許鐵

【寫眞は同表彰式（上）長谷川總裁の表彰狀授與（下）榮れの受賞者】

長谷川總裁訓示

先に紀元の佳節に際し第一回表彰を發表したる產業上の功勞者並に優秀なる勤勞者に對し、本日茲に表彰式を擧げ諸子が從來多年に亘り日夜增產に

貢獻 寄與したる勞苦に對し聊か酬いんとする次第である

現下國家が產業上國民に要請する所のものは一に增產、二にも三にも亦增產であつて、是れは高度國防國家の完成上にも亦國民生活を確保する上にも絕對に必要とする事柄である、諸君は多年に亘り、或は篤農家として實效を擧げ、或は各種產業戰線に於ける勤勞者として優秀なる成績を示し、或は智能と體驗とを活用して消費的立場より積極的に技術的に實際的に、克く斯界の進歩向上に盡したるところ極めて大であつて其功績は永く沒すべきものではないのである

尚この際、更に諸君に期待するところは第一には地方農民の間に益々田畑を愛護し增育する氣風を助長することであり、第二には產業技術の進歩向上について一段と熱意を昂めることである

愛撫 農民が土地を愛し肥料其の他及ぶ限り作物の增收について熱を持つのでなければ、農民として未だ萬全を盡したとは云へない、在來の樣な掠奪農業の經營では增產など到底期し得られない、田畑を愛するといふことは結局人手を多くかけるといふことである、そのためには內地農村の婦人が例を示してゐる際に、本島婦人も進んで田畑へ出て自ら農耕に從ひ增產や多收穫を樂しむ樣にしなければならないと思ふ、今回の表彰に於て一內地婦人の指導と實踐とに依つて多數本島人婦人が農作に挺身するに至つた例に見ても、諸君の實踐と指導とが社會民心に如何に大なる感化を與ふるかと云ふことを知ることが出來る、其他一般產業戰線に於ても學術と技能と體驗とを十分に活用し

增產 を實績に現はす擧凡ゆる研究と工夫を念願すると共に愈々精勵協勵、本日の榮譽を永く維持するやう希望して止まぬ次第である

昭和十七年三月三日

皇民奉公會總裁　長谷川清

比島戰線だより

比島戰線〇〇輸送部隊勇士が忙中閑を得てマスコット小猿を愛撫

猛毒ペスト菌と戰ふ皇軍

死も恐れぬ神業に泰、佛印人感泣

【佛印〇〇基地二日發同盟】戰ひつつ建設する大東亞戰爭の偉大なる使命を果たすため飛躍的で華々しい戰鬪を展開する皇軍將士が遠く蛇、猛獸のひそむジャングルに分け入り或ひは烈暑に狙撃されつつ資源開發や交通維持の復舊に從事、各種住民の安居樂業の建設に生命をかけてゐるその勞苦は實に尊いものがある、一月〇日ペスト菌の氾濫で死者續出する泰、佛印國境の街パクセに決然と冒して急行、猖獗を極める病菌に敢然戰ひを挑んだ皇軍〇〇部隊の行動こそ大東亞全民族の安居樂業のため死を怖れず戰ひ抜く皇軍の面目を遺憾なく現はしたものといへよう、これはペスト菌撲滅のため死の街パクセに乗り込んだ西村部隊の通譯佐伯敏夫氏（熊本縣出身）によつてもたらされたペスト菌と戰ふ皇軍の姿である

ペスト菌の害毒が如何に恐るべきか、またその撲滅が如何に困難かそれを知るものは少い、この恐るべきペストが一月始め佛印泰の國境パクセに發生した、情報によれば蔓延の兆ありといふ、この報に接した〇〇部隊は直ちに西村盛（熊本縣出身）隊長以下十八名で防疫兵候病原檢索隊を編成三臺のトラックに各種防疫資材を滿載

二月〇〇日早朝〇〇基地を出發した、パクセは佛印ラオス州南部のメコン河東岸にある人口四千の街で〇〇基地からは六百十一粁この走破はトラックによる外ない、トラックはゴム林と密林を貫く軍用道路を七、八十キロの時速でひた走りに走り原始林を縫つて

二日目の正午 目的地パクセに到着した、パクセの街は人影もなく無氣味な靜寂が身に迫る、街には土といはず家といはず一面に眞白な石灰がまかれてゐる、患者發生の家々はすべて釘づけにされてゐるのであらうか入口の扉は無氣味な等身大の人間の繪が石灰で畫かれ半裸體、裸足のラオス人安南人達はおびえきつた表情で戸を閉ぢた家々にうづくまつてゐる「恐ろしい死の街だ」隊員は口々につぶやいた、しかし隊員は誰一人死を恐れるものはなかつた、西村隊長の命令一下强行軍の疲勞もいとはず忽ち猛毒ペストへの戰ひを始めた、一部はペスト發生地や患者收容所に赴き實地調査と臨床診斷を行ひ他の一隊は徹底的にペスト發生と蔓延の經路を調べまた他の一部は同地警察の全部三十余名を集め〇〇基地から携行した鼠取り籠百余をパクセ全町にばらまき「鼠を捕へ翌朝七時これを集めて來い」と命じた、この

調査の結果は 豫想外に恐るべきものであつた、同地のペストは一月始め發生したが最初の一日には七名の患者が發生、その內二名が死亡、その後患者は增加するのみで〇日夜で既に二十二名のラオス人、安南人、支那人の患者が發生その內十七名が死亡してゐる、これに對し醫者は佛印の軍醫ラクロア大尉と安南人助手が二名居るのみ、四千の住民中第一回の豫防注射の終つたものは僅か四分の一程度、病院に隔離設備もなく患者は急造の藁葺小屋で死を待ち患者發生の家々の消毒も滿足に行はれてゐない、町全體が猛毒ペスト菌の住家と化してゐるのだ、これでは駄目だ、〇〇隊員がまんじりともせず夜を明すと「今朝また一人死んだ」とラクロア大尉が駈けつけて來た、直ちに死亡患者の死體解剖が行はれた、百度に近い炎熱の中でゴム衣、ゴム手袋、ゴム靴とマスクで身を包みしめきつた部屋でメスを揮ふ

解剖が如何に 苦しいものか、解剖に當つた高松[illegible]士官（[illegible]大助教授）は日に三、四人の解剖を行ふ毎に[illegible]この解剖手に[illegible]終ると同時に倒れかかつた程だ、この解剖と並んで前日配布された鼠取り籠で捕へた鼠と鼠に寄生する蚤の解剖が行はれた結果を綜合して西村隊長は佛印當局並にラクロア大尉に「ラクロア大尉[illegible]で防疫に盡す勞は多とするがこの町をペストから救ふには今までのやり方では駄目だ」と[illegible]一般住民の健康診斷と病菌檢査の徹底的勵行、全住民に豫防注射を行ふことなど[illegible]、飛行機で藥品を取り寄せ防疫團を增加せよと命じた、

ラクロア大尉には「最後の防疫[illegible]が來るまで頑張つてもらひたい、パクセ四千の住民を救ふためまたこの惡疫を他の地域に蔓延させぬため」と激勵したのだつた、ラクロア大尉を始め多くの安南人、ラオス人達は

一樣に泣いた 惡疫の中に飛び込みパクセ四千の住民のために東亞民族の安居樂業のため死を恐れずに戰ひ抜く皇軍の神々しい姿に心を打たれたのだ、そして彼等は〇〇部隊が任務を終へてこの町を去らうとすると一樣に隊員の手に縋りつき永く居てくれといつて聞かなかつた

將兵慰問學藝會

山の男女青年代表感激の熱演

臺北公會堂で麗しの會

"兵隊さん有難う"と十五萬高砂族が心からの感謝の赤誠を盛つた全島高砂族青年團代表の皇軍慰問學藝會は三日午後一時三十分より臺北市公會堂廣間に於て催された、兵隊さんを

慰問 するのだと各州廳より選抜された百七十名の男女青年は、非常な張切り方で二日臺北に參集一同臺灣神社に參拜して會場に臨めば、大會場は第三部隊をはじめ在北の將兵白衣の勇士或は出征軍人の遺家族等で立錐の餘地なく、定刻先づ主催者として宮尾府理蕃課長の簡單な挨拶があつて臺中州大木君が一同を代表して兵隊さんに心から感謝して居る私達の赤誠をどうぞくみとつて下さい

私達 も愈々兵隊さんになる事が出來る事になり、御國の爲めに私達も兵隊さんと一緒に働く日が來た事を本當に嬉しく心から感謝感激して居ます と感謝に滿ちた[illegible]の辭を述べそれから愈々學藝に入り舞踊或は劇等に素朴ながら誠心溢れる一同の力演、殊に出征「黎明の鐘」や、「九段の母」「歌唱」「サヨンの鐘」に兵隊さんをシンミリさせ、又蕃歌「正月の歌」「孤獨の歌」「固有舞踊」「タロコ踊り」等に珍らしい蕃士色を見せて大いに

喜ば せる等大盛況裡に午後五時閉會した、尚午後七時よりは一般官民を招待し、明四日も午後一時からは皇軍將兵の慰問を、同じく後に一般官民を招待する筈である（寫眞は青年達の熱演と拍手を送る白衣の勇士達）

第一回主婦錬成會

けふから錬成開始

主婦層の錬成目ざして皇民奉公會中央本部が新に實施した第一回婦人錬成會は過般好成績に閉幕したがその第二回錬成會は三日午前十時半より明石町教育[illegible]に於て開會式、[illegible]より田中訓練部長、白水海軍中佐、安川參事、受講者百九名出席直ちに錬成第一課に入つた、同第二回錬成會も前期同樣向後一ケ月間に亘り實施される

子供は"お國の寶"

臺北市・近く育兒講習會開催

大東亞建設目的達成の爲今や我が國は各般に亘つて決戰體制を整へて居るが、殊に人的資源の確保は民族發展上重要な部門となつて居り、就中乳幼兒の保護は最も緊切な問題なので臺北市社會課では此の國策的見地に基き助成會では母性の衛生知識と育兒知識の向上を圖る爲育兒講習會を開催する事となつた、經產婦、一般婦人、特に初姙婦の聽講を希望してゐる、時は來る九、十の兩日（每日午後一時より四時迄）會場は市公會堂中集會室であり、講師は「育兒の知識」臺大附屬醫院小兒科醫長酒井博士「婦人の衛生」臺大附屬醫院婦人科醫長[illegible]博士の兩氏で會費は無料、聽講希望者は六日迄に臺北市社會課內[illegible]宛住所氏名、生年月日を葉書に書いて申込まれたしと

配給機構 亂す商人、消費者

南北兩署で徹底的に糺彈

最近の消費規正實施が發表されるや臺北市ではガラの買溜が猛激に增え臺北市燃料組合調査に依れば發表前に比し約九割方の賣行增を示し殊に昨今は各配給所とも門前市をなす有樣で從來必要に應じて一世帶一瓩程度しか買れなかつたガラが最近では一世帶十瓩、二十瓩と羽が出來た樣に賣れて行き相も變らざる[illegible]一部市民の買溜慾には當局でも[illegible]閉口、この程各配給所宛"一世帶一瓩"を嚴守する一方南北兩署經濟警察係員が淡水河岸を巡邏、最近のガラの密行を狙つて文山郡安坑方面から組合の手を通らず不正搬入せんとした惡質商人數名を押へ配給機構を亂す商人消費者の摘發に大童の活動を續けてゐる、尚州經濟警察課では

木炭を原料とするガラに代へ目下北部方面で粉炭によるガラの製造を急いで居りあと一週間もすれば各配給所に出廻ると思はれるが出來れば當分の間現在の貯藏量で我慢して買ひ貯い、尚一般家庭消費用と云はず營業用と云はず買溜めは暴利行爲取締規則により買占め行爲と看做し處罰するから と一般の協力を切望してゐる

新竹市東山校の新校舎竣工

【新竹電話】昨年四月新設の新竹市東山國民學校は從來第一公學校校舍の一隅で授業を行つてゐたが此程花園町に新校舍完成三日午前十時から落成式を擧行した

馬來語講習者に

大東亞語學研究所

入門クラス開講 では目下中等學校卒業以上のものに對して南方語の講習を行つてゐるが今回更に國民學校卒業程度のものに對し馬來語の講習を習得せしめるため「入門クラス」を本月中旬より開講することになつた、希望者は三月十日迄に臺北市樺山町二十八大東亞語學研究所に申込まれたい由

血と肉で掘る大地

肉彈もつて開く突擊路

凄絶・コタバル敵前上陸記

池田虎雄

曹長手記

（下）

無念にも第一次上陸作戰に敵砲彈を受けて漂流二時間、母船に救助されて今、ここに更に第二次上陸部隊に參じた私共である、つい今し方、昨夜、南海に天皇陛下萬歲を叫んで舟艇と共に散つて行つた亡き戰友の復讐、あの[illegible]たつた一瞬、悔恨、——私共の頭裡にはさうしたものが紅焰の如く燃えさかつてゐる、荒狂ふ大波濤の中に無數の舟艇は矢のやうに敵陸に突き進む、私達が乘組む舟艇がいよいよ陸岸近くにたつた頃は既に短い南國の夜は、はるかな水平の彼方から白らじらと明け始めてゐた、陸上では暫時間前敵陸に上陸に成功した一部先發隊と、堅固な陣地に據つて頑强に抵抗してくる敵部隊との間に熾烈な激戰が展開されてゐる、この戰鬪——人と人との戰ひであるといふより、正に

人と物との戰ひ である、敵陣の陣地構築は海岸から五、六米を[illegible]、更にその後方には[illegible]、そしてその後方四、五十米にはベトンで固く築かれた無數のトーチカが、そして又その直ぐ後方の砲兵陣地には巨砲の放列である、殊に砲火網の[illegible]は水際間近である、巧に利用する地形地物の何物もない廣い汀の砂地一帶に展開隊形をとる暇もなく曝されてゐる突入部隊の苦戰は言語に絕してゐる、兵隊たちはピッタリと地面に伏せた儘、手で、鐵帽で、砂を掘つた、穴を掘つてその中に潜入するのであつたが、前方わづか百米足らずの近距離から盲目射ちに來る彈道の凄さは何一つたまらなかつた、モグラのやうにみな無意識のうちに掘つた、掘つた、そして指先きの爪が剝れて指も指といふ指は砂と血にまみれて眞紅に染つてゐる、雨の[illegible]先にキラリキラリと銃彈や銃劍があちこちに閃く、ベタリと伏せた吾々の眼の前に敵の迫擊砲彈が砂煙をあげてピュッピュッーと飛んでくる、だが兵隊たちはこの中を自由にベタリと身を伏せたままジリジリと一寸刻みに匍匐前進、前進して行く……、突如！斜右前方で〇〇部隊の決死的な[illegible]突擊が決行された、天に沖するかと思はれるばかりの大喊聲の中に鐵條網や[illegible]や石塊が高く高く吹き飛ばされた、[illegible]がピッと[illegible]、突擊路が出來た！今だ、突擊だッ！一瞬間にチッと身の中を[illegible]のやうに閃いた、敵トーチカから[illegible]がまるで狂人のやうにガガガと火を吐いてゐる、陸戰隊の突擊命令[illegible]、そして突擊部隊の[illegible]、その時だ、「危い、山本！やあッ」と私のすぐ右[illegible]、バラバラッと[illegible]に散つた、そして、[illegible]三ケの銃座（トーチカ）の方に[illegible]をもつてこの銃眼をピタリと[illegible]ではないか、ああ、何と[illegible]山本軍曹は、この[illegible]のトーチカ[illegible]が聞えた、ハッとしてふりかへらうとする私のすぐ右横をかすめて飛鳥のやうにすりぬけた一個の塊りがある、然もその四、五人の一團は、陸戰隊に、いや

トーチカめがけ て突擊口に突き込んで行く、アアッ！山本だッ！山本軍曹だッ！彼と、その部下數名が火の玉の樣に狂ひ立つトーチカの銃眼目がけて突つ込んで行くではないか、ダダダダッと敵のトーチカから同時にこの一隊に向つて猛射を浴びせて來た、おお！見よ、トーチカめがけて突擊して行つた彼等は[illegible]ビクともせず、トーチカの寸前で

なければ、突擊を容易にすることが出來ぬ、友軍に大きな被害を受ける、さうだ、銃眼を俺の身體で塞いでしまへばいいのだ、行け！——心に叫んだ山本軍曹は決然と起つた、走つた、走りつつ「天皇陛下萬歲」を絕叫しつづけた、頭部腹部に十數發の機銃彈を受けて、息絶えたときは、トーチカの銃眼に上半身を突き入れてゐた、その他の分隊員たちも、全部がトーチカの寸前か、銃眼間近でバッタリと仆れた鬼神も哭くであらうこの壯烈な行動に期せずして部隊は更に飛び起つた「山本軍曹を殺すな」口々に兵隊たちが叫んだ、白光一閃、部隊長の軍刀が高くふり上げられた、間髮を入れず"突擊に進メ"ッ——號令は下つた、突擊ラッパは鳴り渡つた、ワァーッ、どよもす鬨聲！第一線[illegible]田隊が一氣に突き込んだ、そして瞬時にしてコタバルの敵前上陸陣地に殺到した、怒濤のやうな歡聲、白刃、銃聲、喊聲[illegible]、その[illegible]大怒濤の中に敵に[illegible]、トーチカも野戰陣地も一氣に我が手に歸したのである、コタバルをとつた！ああ遂に占領した！既に水平高く上つた旭光に向つて全將兵の萬歲は

天にもとどろけ と高く高く叫ばれた、みんな泣いてゐた、泣いてゐた、だが——泣いた奥には、ただ感謝に感激された萬歲の淚だけではなかつた、今、この眼ではつきりと見た壯烈無比の殉忠者山本軍曹（佐賀縣佐賀郡出身）以下數名の勇士に對する無言の感謝の淚でもあつた（終り）

三國志

(714)

（赤壁の卷）

吉川英治作

矢野橋村畫

赤壁の大襲擊（二）

程昱は、曹操の問ひに對して、言下にかう答へた。

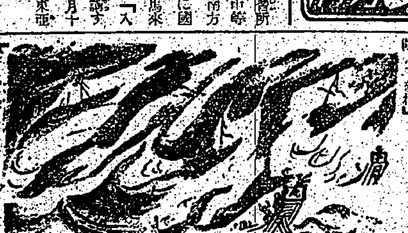
「兵糧武具を滿載した船ならば、かならず船脚が深く沈んでゐなければならないのに、いま眼の前に來る船はすべて水深くもなく、さして兵糧を積んでゐるとは見えません——これ詐りの證據ではありませんか」

聞くと、さすがは、曹操であつた。一言を聞いて萬事を覺つたものとみえる。

「うむ！いかにも」

と、大きく唸いて、その眼を、風の中に、爛々と研いでゐたが、くわつと口を開くやいな。

「しまつた！この大風、もし敵に火計のあるならば、防ぐ手だてはない。たれか行つて、あの艦隊を、水寨の內へ入れぬやう防いでをれ」



後の策は、後の事として、取りあへずさう命令した。

「おうつ」

と、答へて、

「それがしが防ぎとめてゐる間に、早々、大策をめぐらし給へ」

と、旗艦から小艇へと、移つて行つたのは、文聘であつた。

文聘は、近くの兵舩七、八艘、快速の小艇十餘艘をひきつれて、波間を突き抜けし、たちまち彼方なる大艦隊の進路へ漕ぎよせ、

「待ち給へ。待たれよ」

と、舳に立つて大音に呼ばはつた——

「丞相の命令である。來るところの諸船は、のこらず水寨の外に碇を下ろし、舵を止め、帆綱を弛められい！」

すると、答へもないばかりか、旋然、波がしらを嚙んで疾走して來た先頭の一船から、びゆんと、一本の矢が飛んで來て、文聘の左の臂に中つた。

わつと、文聘は、船底へころがつた。同時に、

「素破や。降參とは詐りだぞ」

と、船列と船列とのあひだには、まるで驟雨のやうな矢と矢が射交された。

このとき、呉の奇襲艦隊のまん中にあつた黃蓋の船は、颯々と、水煙りの中を進んで來て、はや水寨の內へ突入してゐた。

黃蓋は、船艙にのぼつて、指揮に聲をからしてゐたが、腰なる刀を抜いて、味方の一船列をさしまねき、

「今ぞつ、今ぞつ。曹操が自慢の巨艦大船は眼のまへに展列して、こよひの襲擊を待つてゐる。あれ見よ、敵は混亂狼狽、防ぐすべも知らぬ有樣。——それつ、突つ込め！突つ込んで、縱橫無碍に燒きはらひちらせ！」

と、激勵した。

かねて、巧に偽裝して、先頭に立てて來た一隊の爆火船隊——硫硝、油、柴、などの危險物を腹いつぱい積んで、油幕を以て蔽ひ隱して來た快足艇や兵船は——いちどに巨大な火焰を盛つて、どつと呉の大艦巨船へぶつかつて行つた。

ぐわうつと、爆の音とも、濤の音ともつかないものが、瞬間三江の水面をつつんだ。

火の島の如く水を翔けて敵船の巨艦へ喰ひついた小艇は、どうしても、離れなかつた。

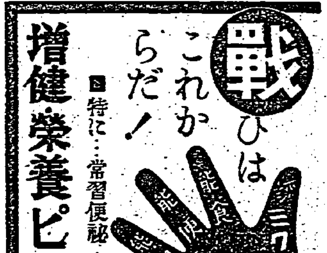
後で分つたことであるが、それらの小艇の舳には、槍のやうな釘が植ならべてあり、敵船の横腹へ深く突きこんだと見ると、呉兵すぐ木の葉のやうな小舟を降ろして逃げ散つたのであつた。

何で堪まらう。いかに巨きくても木造船や皮革船である。見るまに、山のやうな、紅蓮と化して、大波の底に沈沒した。

もつと困難を極めたのは例の連環の計に依つて、大船と大船、大艦と大艦は、殆どみな連鎖交縛してゐたことである。そのために、一艦炎上すれば、また一艦、一船燃え沈めばまた一船、殆ど交叉勢を作るいとまもなく、揚げては沈し、燃えては沈み、烏林灣の水面はさながら、發狂したやうに、炎々とこツ赤に逆卷く渦々をゑがいてゐた。

感冒 肺炎
安全な…治療と…豫防に…
卓効顯著なるは懸急劑に適す
1cc10管入 2cc10管入 2cc50管入
（文獻贈呈）
元賣發 株式會社 [illegible]商會 大阪市東區今橋二丁目
オムニン
全免疫治療劑

優秀ニ吉性アミド發見
強力リベール錠
化膿性疾患に
鋭敏なる殺菌力を有し內服後尿は消毒し數日にて殺菌・止痛・消炎の治療効果を發揮す
三圓・五圓・十三圓
各藥店にあり
大阪 [illegible]製藥部



戰ひはこれからだ！
特に…常習便秘・食慾不振に
增健榮養ピルツ劑
ミクローゼ
生・強・腸・胃
MS103

日立モートル
日立グラインダー
日立ホイスト
臺北販賣所 臺北市京町二ノ一大（大阪商船ビル） 電話臺北三八四二
東京・丸ノ內
日立製作所

決戰生活の
勞務强化に聊かの疲れも見せず視力、齒牙、骨格、體の榮養を常に確保するために……
一日一球
過勞 營養障碍 虛弱體質 夜盲症 齲齒 病後 貧血 治療に
A 10,000 D 1,000
（百日分）大人用 三圓 小人用 三圓
資生堂の高單位ビタミンAD劑
ビタミッツクス
製造元 資生堂製藥株式會社
發賣元 東京銀座 資生堂

原料香水
よいかほりの永く保つ
オリヂナル香水
オリヂナルクリーム
自然の美しさと健康的な美しさとを增すために醫學、藥學、化學三方面の綜合研究を怠らぬ。良心的な近代化粧料です。
東京・日本橋・水天宮前
本舖 株式會社 安藤井筒堂

Columbia
大東亞決戰の歌
情報局推薦 大每・東日懸賞募集
（レコード番號 一〇〇四三三）
陸軍省・海軍省 文部省・防衛總司令部・軍事保護院 大政翼贊會 日本放送協會 後援
霧島昇 藤山一郎 コロムビア合唱團
感激の合唱
伊藤・二葉
コロムビアレコード

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
[illegible]

聖戰下畏き御下問

生產、國民生活に深き大御心

【東京發同盟】畏くも天皇陛下には大東亞戰爭下初の地方長官會議第一日の三日各地方長官等を西一の間に召され[illegible]仰せつけられ戰時下の地方事情を具さに御聽取、民情その他につき種々御下問あらせられたが殊に戰時下の生產狀況國民生活の狀況等に深く大御心を注がせ給ひ數々の有難き御下問を賜はり各地方長官は皇恩の深きに恐懼感激奉答申し上げた、畏き御下問の中には戶塚北海道長官、坂長崎縣知事に對し「石炭の生產配給はどうなつてゐるか」また[illegible]州長官に對して「船舶が少なくなつてゐるが輸出入の關係はうまく行つてゐるか」と[illegible]の原動力ともいふべき石炭船舶問題につき有難き御言葉[illegible]あり三邊大阪府知事、[illegible]山縣知事、林宮城縣知事、[illegible]愛媛縣知事、坂長崎縣知事、永安長野縣知事、中野三重縣知事に對しては、米、麥など主食物の生產狀況から配給の配給狀況に至るまで[illegible]御下問あり終始御熱心に御聽取遊ばされるなど時局下の食糧問題に對する深き御軫念の程も畏き極みである、また木材については[illegible]縣知事、[illegible]秋田縣知事、小[illegible]縣知事、水產狀況については[illegible]高知縣知事、大野[illegible]北海道知事に畏き御下問あり、[illegible]縣知事、[illegible]大分縣知事には出征軍人遺家族の狀態につき御慈愛な御言葉を賜はつたのは軍人遺家族に對する深き御思召の程只畏き極みの外はない、また[illegible]縣知事、平良[illegible]縣知事、早川沖縄縣知事など[illegible]

聖慮に恐懼・地方長官

けふ第二日　各省關係會議

【東京發同盟】天皇陛下におかせられては三日地方長官會議の第一日に當り戶塚北海道長官以下各府縣知事、留岡警視總監、中村[illegible]兵司令官、外地長官等六十餘名を宮中に召させられ、午前十時西一の間に出御、午前中[illegible]

外交民の[illegible]各縣知事には移民の狀況について、雪國の山內山形縣知事には降雪の狀況につき[illegible]縣知事には[illegible]の狀況[illegible]知事、[illegible]縣知事に[illegible]は[illegible]市の大火後の復興狀況につき[illegible]新竹州知事を安藤京都府知事には[illegible]高尾[illegible]北海道知事には國語の普及狀況を御下問あらせられるなど國民生活の[illegible]に大御心を注がせ給うた

に松村東京府知事以下縣知事、中部及び近畿の各府縣知事、留岡警視總監、中村[illegible]司令官等二十五名に單獨拜謁を賜はつて地方事情を御聽取、正午には豐明殿において湯淺內相以下各長官に御陪食仰付けられ、午後は一時より再び西一の間に出御、吉永[illegible]縣知事以下中國、四國、九州、北海道、東北及び外地長官等三十名に單獨拜謁を賜はり具さに地方事情の言上を聞召され同四時半入御あらせられたが前後六時間半の長きに亙つて民情を聞召され且つ銃後國民生活の上に優渥なる御下問を賜はつたことに恐懼の極みであるかくて長官は宮中より退下、午後六時より首相官邸において開かれた東條首相主催の晩餐會に臨み首相以下各閣僚並に內閣四長官等列席して種々懇談を重ね同八時半過ぎ散會した、第二日は四日午前九時より內務省會議室において各省關係會議に移り、賀屋[illegible]外務各關係會議を開催、西外務次官より大東亞戰爭の推移に伴ふ最近の外交事情の說明があつて同十時より司法省關係會議、引續き十時半より大藏省關係會議を開催これに續く第七十九議會を通過した戰時[illegible]及び戰時立法施行に關し說明指示をなし、續いて午後一時より內務省關係會議に入り、湯淺內相、留岡警視總監より來る四月三十日施行される總選擧に臨む政府の方策、地方經濟組織運用の具體的方針などを明かにして地方關[illegible]の積極的活動を要望するが同會議には大政翼贊會橫山事務總長からも翼贊運動に關し地方支部長としての協力を要請する筈である

なほ參謀總長及び陸相は同日聯合[illegible]

地方長官招待

首相晩餐會

【東京發同盟】東條首相主催の地方長官招待晩餐會は三日午後六時半より首相官邸において開催、東條首相以下各閣僚、四長官等列席の上食事を供した後、東條首相より政府を代表して大東亞戰下に於ける地方長官の重責を說き各般の行政施策に萬全を期するやう希望し、この挨拶に對し三邊大阪府知事より地方長官を代表して一同を代表し政府の施策を[illegible]する旨を誓ひ首相以下各閣僚との間に戰時下地方行政運營に關し隔意なき懇談を遂げ八時過ぎ散會した

巡艦六、潛艦七、驅艦八擊沈

スラバヤ沖　バタビヤ沖　海戰米英蘭濠艦隊擊滅

【東京發同盟至急報】**大本營發表**（三日午後五時三十分）蘭印方面所在帝國海軍作戰部隊は二月二十七日より三月一日に至るスラバヤ沖、バタビヤ沖兩海戰に於て同方面敵艦隊を擊滅せり、その戰果左の通り

一、**擊沈せる敵艦隊主力**ヒユーストン（米甲巡）エクゼター（英甲巡）パース（濠乙巡）ホバート（濠乙巡、大破擊沈）デ・ロイテル（蘭乙巡）ジヤヴア（蘭乙巡）

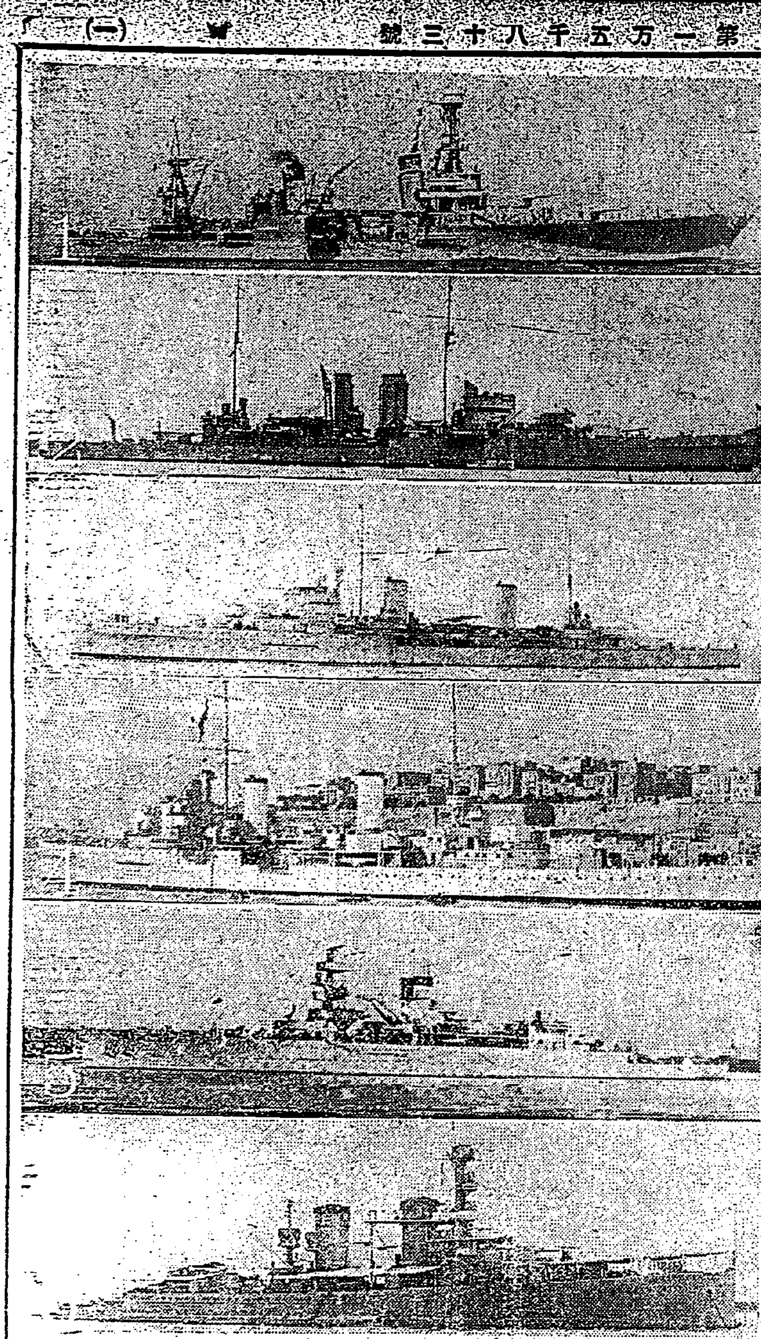
二、**その他擊沈せるもの**潛水艦七隻、驅逐艦八隻（內二隻大損傷擱坐）砲艦一隻、掃海艇一隻

本海戰に於て我が方掃海艇一隻沈沒、驅逐艦一隻小破せり

【註】一、ジヤヴア沖海戰に於て擊沈と傳へられたるヒユーストン型一隻はオーガスタ擊沈なりし事判明せり

二、ジヤヴア沖海戰に於て大破間もなく沈沒と發表せるデ・ロイテルはトロンプなりしが如し

三、嚢にスラバヤ沖海戰に於て巡洋艦四隻大破と發表せしところ內二隻はその後バタヴィア沖海戰に於て擊沈せられたるもの、他の二隻は夜間激戰中驅逐艦または砲艦等を巡洋艦と誤認せるものなる事判明せり



帝國海軍が擊沈せる敵艦隊主力

①ヒユーストン（米甲巡）②エクゼター（英甲巡）③パース（濠乙巡）④ホバート（濠乙巡、大破擊沈）⑤デ・ロイテル（蘭乙巡）⑥ジヤバ（蘭乙巡）

爪哇上陸成功慶祝

東條首相祝電

【東京發同盟】東條首相はジヤバ島上陸の成功に鑑し二日寺內南方面帝國陸軍最高指揮官並びに蘭印方面帝國陸軍最高指揮官宛左の如き祝電を發した

陸海空の頑強なる敵の抵抗を排除しジヤバ島の強硬敵前上陸に成功せられたるの報に接し深く[illegible]の意を表すると共に益々將兵各位の御武運長久を祈る

參謀總長、陸相より祝電

【東京發同盟】一日未明のジヤヴア島敵前上陸の成功に對し杉山參謀總長並びに東條陸相は昨二日寺內南方方面帝國陸軍最高指揮官並びに蘭印方面帝國陸軍最高指揮官宛次の祝電を發した

陸海空の頑強執拗なる敵の抵抗を冒して猛烈果敢よくジヤヴア島の強行上陸に成功せられ[illegible]に堪へず益々[illegible]指導官しきを制し作戰目的の達成に邁進せられんことを祈る

帝國海軍戰史不朽の金字塔

敵艦艇廿三隻を屠る

大東亞戰爭　最初の本格的海戰

【東京發同盟】去る二月二十七日夜から開始されたスラバヤ沖海戰並に三月一日早朝から行なはれたバタビヤ沖の海戰は今次大東亞戰爭開始以來最初の本格的海戰であつた、わが水雷戰隊に依る晝夜に亙る肉薄雷擊戰、巡洋艦の砲擊戰、加ふるに世界最銳の帝國潛水艦の肉薄攻擊及び海軍航空部隊が初めてその力量を現はした艦艇との協同作戰遂行などまさに近代海戰のあらゆる機能を發揮して敢行された**大立體戰**であると同時に三日午後大本營より發表された如く西南太平洋に於ける米英蘭濠四ケ國聯合の海軍兵力全部を撃滅して陸上大部隊の護衛任務を完了しジヤヴア攻略に支障なからしめた事は世界に誇るわが國の海戰史上にも曾つてその比を見ざるもので帝國海軍戰史上に不朽の金字塔を樹立したものであつた、またかのマレー沖海戰に於けると同樣[illegible]の大戰果に比較してわが方の損害が極めて僅少であつたことはわが海軍作戰の至妙卓拔せる海上作戰進展二十年の賜物であることは勿論であるが[illegible]の練習が洋上に[illegible]ながらに展開された空中、水上、水中三位一體の緊密な協同作戰が齎した赫々たる大戰果である、二月二十七日夜からわが護送船團攻擊に出動して來た

米英蘭濠の聯合艦隊に對し[illegible]を失せず猛攻を加へた帝國海軍部隊は瞬時にして敵巡洋艦ホバートを擊沈[illegible]（六、九八〇噸）を擊沈し米甲[illegible]一[illegible]一を共に擊沈せしめたが更に[illegible]なし逃走を企てた他[illegible]に[illegible]たる追擊戰を續行して南海の夜の白々と明け始める翌二十八日の未明再び敵艦隊を捕へわが艦隊に海鷲協同の大攻擊陣をもつて敵艦を捕捉、驅逐デ・ロイテル（六、四五〇噸）を大火炎に擊沈せしめ同じく[illegible]ジヤバ（六、六七〇噸）に砲雷撃を集中したがジヤバ號は見るく大火炎に包まれ僅か十分の後に飛ばつちりを[illegible]つた新鋭[illegible]一隻と共にスラバヤ沖の海底深く消えうせたのである越えて三月一日わが海軍航空部隊は他の陸軍部隊揚陸の重任を帶びてバタビヤ沖を航行中再び敵大艦隊と遭遇しわが艦隊は護送船團を安全地帶に待避させた後猛然攻擊の火蓋を切り海空ならびに潛水艦の

至妙至好の協力作戰により米甲巡ヒユーストン（九、〇五〇噸）、濠巡パース（六、九八〇噸）及び南米ウルグワイ沖に獨艦シユペー號を命中せしめた殊勳の根強き英甲巡エクゼター（八三九〇噸）を次々に擊沈その他英驅四、驅艦一を悉く擊沈し又兩海戰を通じて敵驅逐艦の生殘り潛水艦七隻を共に海底に葬り去つたのである、かくて二回戰で擊沈した敵[illegible]主力の米巡一、英巡一、濠巡二、蘭巡二、驅逐艦八、砲艦一、掃海艇一、合計敵艦艇二十六隻及び潛水艦七隻を全部海底深く送り込んだわけで又さきのジヤヴア沖海戰で米巡ヒユーストン型を擊沈したと發表されたのはオーガスタ號であつた事が判明し且つてアジア艦隊旗艦として揚子江上に[illegible]も[illegible]とひるがへした同號もつひにその亡骸をジヤヴア沖に沒した事が明かにされた、これにより敵聯合艦隊の主力をなしてゐたと覺しき主力艦は悉くわが海軍の餌食となり果てたわけで[illegible]にもわが海軍に反擊を加へんとした意氣は形とすべきも[illegible]の[illegible]以來實に三十六時間餘にわたる帝國海軍の息もつかせぬ猛擊には全く手も足も出すこと能はず

全艦隊枕を並べて敵は哀れな末路を辿つた、かくして彼我實力の相違及び攻擊精神の差が今後世界海戰の歸趨に決定的な證據を伴つて明示されたのである、敗殘の敵に今後いかなる手を用ひんとするのか大東亞の地圖に[illegible]敵艦隊の基地シドニーかメルボン軍港或は濠亞を除てたニユージーランド以外に據るべきところを失つた、しかしこれも[illegible]つて殲滅される基地である

米英よりの增援艦隊[illegible]の望みも絶え、蘭印、濠洲の[illegible]力の殆ど全部が消滅し去つた彼等は何に據つて洵々の大海を守らうといふのであるか、今ぞ大東亞海上見るべき一隻の敵主力艦なしと誦し得る日は來たのだ、偉なる[illegible]

敵艦隊殲滅に祝意

軍令部總長、海相より祝電

【東京發同盟】スラバヤ沖海戰及びバタビヤ沖海戰大勝に際り軍令部總長、海軍大臣より聯合艦隊司令長官並びに蘭印方面海軍作戰部隊指揮官宛左記祝電を發した

蘭印部隊が[illegible]の困難なる護送に任じつつ去る二月二十七日以來ジヤヴア海域に於て敵の有力部隊を捕捉し果敢なる攻擊を加へ殆んど所在部隊を殲滅するの大戰果を[illegible]げられたるに對し滿腔の祝意を表す

また內閣總理大臣より聯合艦隊司令長官並びに蘭印方面海軍作戰部隊指揮官宛同樣な記念電の發信をした

多年錬磨の實力を發揮してジヤヴア海方面に敵艦隊を捕捉殲滅せられたる赫々たる御武勳に對し敬意を表し併せて愈々將兵各位の御武運の長久を祈る

なほ參謀總長及び陸相は同日聯合艦隊司令長官並びに蘭印方面海軍作戰部隊指揮官宛の祝電を發した

バタビヤ、スラバヤ沖海戰の赫々たる戰捷とジヤヴア島強行上陸作戰成功の快報に接し貴艦隊の精強に對し[illegible]仰の念更に切なるものあり、[illegible]で慶祝の意を表すると共に益々[illegible]健鬪を祈る

バタビヤ、バンドン結ぶ

鐵道交通要衝を占領

敵の空軍基地も占領

【〇〇基地三日發同盟】ジヤヴア島中央部上陸部隊の一部は猛進を續けて二日午後零時三十分敵空軍基地〇〇飛行場を占領、又他の一部隊は同時刻頃バタビアとバンドンを結ぶ鐵道上の交通要衝を完全に占領した、かくてジヤヴア島北部を走る橫斷鐵道は完全に中央部を遮斷され、首都バタビアと目下軍政首腦機關が待機中と傳へられるバンドンは主要交通路を遮斷されそれぐ重大脅威に晒されることとなつた

聯合軍司令部所在地（バンドン）（北方要衝）郊外に進出

【サイゴン三日發同盟】蘭印側バンドン放送によれば、〇〇灣に上陸した部隊は〇〇郊外に進出した、〇〇は〇〇と〇〇の中間鐵道線路上の要衝でジヤヴア縱貫山脈を背にしてバンドンを去ること北に〇〇粁、聯合軍の司令部の所在地である、一方〇〇上陸部隊はスラバヤの西方〇〇粁まで進出、海岸より〇〇粁の內部に進入してゐる

ムアラブンゴ（スマトラ）完全占領

【〇〇基地三日發同盟】スマトラ島パレンバン附近より西北方へ進擊中のわが軍が二十八日ムアラテボより更に進出、同日ムアラテボ西方五粁のムアラブンゴを完全に占領した

ポート・モレスビー猛爆

【リスボン二日發同盟】シドニー來電、日本部隊[illegible]に二十八日及び二日の兩日に亙り[illegible]二ユーギニアのポート・モレスビーに[illegible]の爆擊を加へた、日本[illegible]部隊の同港[illegible]となつて來るものと見られ、[illegible]

【リスボン二日發同盟】シドニー來電によれば[illegible]日本[illegible]部隊は二日[illegible]ニユーギニア南岸のポート・モレスビーを[illegible]

日滿固き一德一心

帝國朝野を擧げて　張特派大使を歡迎

【東京發同盟】大東亞戰下に[illegible]を迎へたわが[illegible]國[illegible]

[illegible]ことと[illegible]ったのであるが、滿洲國ではこれに對しわが皇室をはじめ全國民の感謝表示に[illegible]ため張[illegible]總理を特派大使としてわが國に派遣することになりこの[illegible]國[illegible]使[illegible]して來たので三日午前十一時東京驛から左の如く[illegible]

[illegible]を示すものとして[illegible]ものがあり、帝國朝野を擧げて歡迎するところである

罷免のウエーベル

印度軍指揮官就任

【リスボン二日發同盟】ロンドン來電によれば英外務省は[illegible]合軍總司令官ウエーヴエルの[illegible]に關し左の如き聲明を發した

マレー半島の喪失及び日本軍のジヤヴア上陸によりビルマは蘭印より隔離されるに至つたので、蘭印における反樞軸國陸海空軍の指揮はオランダ人に引き渡されることに決定した、しかし聯合國は出來得る限りの援助を同指揮官に與へるものである、ウエーヴエル大將は印度軍最高指揮官に再び就任し、ビルマ作戰及び重慶との連絡緊密化に當る、なほ聯合國側の對日作戰協力に關する方針には變更なし

バタアン各地猛爆

【比島前線〇〇三日發同盟】わが陸軍航空部隊は本朝にめぐまれ二日もバタアン半島各地を猛爆、東海岸方面ではリマイ附近の敵陣地に攻擊を集中し敵砲の[illegible]陣地[illegible]に命中彈を浴せこれを炎上せしめた

人事

▲田所正幸氏（財務局主計課勤務）三日新任挨拶に來社

今日の府報

▲府令第二十四號司法警察官吏の職務を行ふべき者等に關する件改正▲訓令第二十一號昭和十六年度臺灣總督府特別會計歲入歲出科目中[illegible]の件▲告示第二百九號[illegible]都市計畫[illegible]區劃整理施行規程認可の件▲告示第二百十號昭和十七年勅令第九十四號復權令に依り復權者の[illegible]申出の件▲告示第二百十一號[illegible]外[illegible]藥[illegible]許可の件▲告示第二百十二號[illegible]合[illegible]設立認可の件▲[illegible]

いいき書・いなび錆
パイロット萬年筆
￥2.00以上

天下一品！一家一瓶！
屠れ！米英
我等の敵だ
進め一億
火の玉だ！
萬年筆用
ライトインキ
ライト
東京 [illegible]

厚生省提唱
“健兵健民”の根幹は
姙產婦及び乳幼兒の榮養確保にあり……
本劑はビタミンB複合體の濃厚なる給源なるを以て、母乳の分泌を豐富ならしめ、乳幼兒の成長を促進せしむる效果顯著なり。
エル
ビオゲン錠
●一五〇錠…一圓五〇
●五〇〇錠…三圓七〇
ライオン齒磨本舖
東京・東京市
ライオン製藥株式會社
L.29A

農業世界
二月號
別册附錄
間食物製法
◎蒸餅の作り方◎饅頭の作り方◎[illegible]
●滿洲開拓第二期計畫の全貌
●フイリッピンの產物と農民
●代用資材の利用と研究
●篤農家安高團兵衞
●紀州に於ける三寶柑の栽培
●支那の蔬菜
●頓死直前の久能苺
●隣組農園座談會
★戰勝植物物語
●味噌と醬油の自家釀造
■水田の排水工作の話
■昨今の農政問題片々
■新殺菌劑と使用上の心得
■突餅の探り釣り
■切符制と綿布の自給
初春蔬菜栽培
■現今の蔬菜の集約栽培狀況
■七毛作栽培の體驗記
■南瓜の早知早掘栽培
■玉葱の水田裏作增收栽培
■優良茄子苗の育成秘訣
■蔬菜栽培とビタミンC
★別册つき 價六十錢 送料四錢
東京 博文館

決戰下の戰局讀物大衆雜誌
戰線文庫
三月號
四十錢 〒二錢 郵券可
星港陷落後の必勝作戰　海軍大佐 平出英夫
江田島兵學校の五日間　寒川光太郎
蘭印三百年哀史…柴田賢一
ボルネオ密林の奇習…小倉清太郎
特輯 蘭印讀物
南共榮圈民話集・耶止說夫
蘭印の衣食住・高山裕子
蘭印娘の毒杯・[illegible]
蘭印と日本昔噺・久保田[illegible]
△南方の婦人・佐藤ミナ子
△南方[illegible]・耶止說夫
大本營海軍報道部を訪ふ・森田たま
△素晴しき南方開發の構想・濱田常二良
△新太平洋の地政學・江澤讓爾
△英反ビルマ抗爭史・瀧田英二
戰線ユーモア特報記（前線報道員）
▼海戰小說▲
潛水艦ミカヌ… 大下宇陀兒
海底士官日誌 戶川貞雄
ハワイ軍港奇談 大阪圭吉
新しい地圖 秋田實
赤子 大庭さち子
南は呼ぶ 城昌幸
女子挺身隊の[illegible]
女流作家と漫畫家の郷愁のアメリカ捕虜
戰時の學科
東京市麹町區內幸町二ノ二
興亞日本社

早稻田大學講義錄
校外生募集
本大學の校外敎育の概要、入學手續等は總て規則書にあり。
規則書は必ず希望の講義錄名及び住所氏名を明瞭に書いて申込まれること。
至急申込乞ふ。
東京牛込 早稻田大學出版部

講義	期間
中學講義	一年[illegible]
商業講義	一年半[illegible]
高等女學講義	一年半[illegible]
政治經濟講義	一年半[illegible]
法律講義	一年半[illegible]
文學講義	一年半[illegible]
建築講義	一年半[illegible]
電氣工學講義	一年半[illegible]

社說

南方砂糖の消費問題

我が國に輸出加工業振興も一策

一

蘭印の最大據點にして又和蘭の要衝たる爪哇の三據點に至る一日我が皇軍が敵前上陸し引續き猛進擊に移り戰果擴大されつつあることは敵聯合艦隊の全滅と相俟って爪哇の戡定近きを思はしめると共に蘭印の運命や全く決したものといふことが出來る。マレーと云ひ蘭印と云ひ國防資源は固より各種經濟資源に滿たされ、之等を全く確保する曉、大東亞に於ける我が國の指導的地位がより一層重きを加ふることは申すまでもないが一面之が資源の開發活用と共に之等廣大なる領域に生活する住民をして所謂其のところを得せしめ、眞に共存共榮の實を擧げんが爲めには指導者たる我が國にそれだけ大きな責任が負荷せられることを覺悟しなければならない。假令ば現在既に東亞共榮圈內に於て過剩の狀態にあるゴム、錫、砂糖の如きは軍需品又は食糧品として必要なものではあるが、之が過剩を調整緩和するには單に生產制限のみを以てすべきでなく、我が國と行動、運命を共にする相關國を援助し又東亞諸民族を救濟する爲めにも或程度貯藏し置き他日に備へることが必要である。恰も佛印、泰、ビルマの三大米產國の產米が東亞共榮圈內に於ては過剩となるけれどもその一部を備荒貯藏又は他日の圈外輸出に備へて置くが如きものである。

二

又砂糖は糖度の高い白双以外のものは長期の貯藏に堪へ難く、中途糖度減斤し易いものであるが、爪哇糖は白双糖も多く中双之に亞ぎ粗糖は比較的少く殊に近年滯貨增大の對策として優良糖の製造に重點を置き長期貯藏に堪へ得るものが多くなつてゐる形跡がある。粗糖又は變質した砂糖は之をアルコールの原料に利用することも一策ではあるが、之は應急對策の一つであつて遠き將來への對策とは云へない。他日圈外輸出をなし得る場合に備へる外、別に我が國として研究すべき方策がなければならない。云ふまでもなく砂糖は家庭消費の外に、菓子を始め煉乳粉乳、清涼飲料、果物其他の罐詰、食物等の加工用原料として消費され文化の高い國ほど此の加工用消費が多く、殊に珈琲紅茶を愛飲する民族の砂糖消費量が特に多いのである。即ち米英兩國の如き一人當り消費量が八十斤乃至六十斤に及んでゐる。我が國は一時一人當り二十斤に上り現在は十六斤程度であるが、米國の消費量が特に多いのは煉乳、罐詰等の加工用に用ひられそれが外國へ輸出せられることも主な一因をなしてゐる。東亞共榮圈內の中でもマレー、蘭印等は煉乳の消費地であつて嘗て我が國から相當輸出されたことがあり、又マレー、比律賓等には鳳梨を產しマレーは鳳梨罐詰の產地としても知られてゐる。而して煉乳と云ひ、鳳梨罐詰と云ひ加工用原料として砂糖を必要とするものであるから消費爪哇、比律賓の砂糖が此の方面にも相當利用せられることとあるべきことを豫想し得ると共に菓子、清涼飲料、罐詰等の加工用原料に多量の需要を喚起することも豫想し得るのである。

三

之等の加工用砂糖の需要と關聯して考慮さるべきは我が國に於ける東亞共榮圈諸國を目標とする輸出工業の振興である。清涼飲料水の如きは需要地に起る可能性が多いやうだが、煉乳、粉乳は[illegible]を產地とし熱帶地には不適な產業であるから之は是非我が國に獎勵多產し熱帶地に送るやうにしなければならない。鳳梨罐詰は鳳梨の產地に起るべき事業であり、然もマレー、泰、蘭印、比島等には罐の原料となるべき錫、鐵等も生產されるので罐詰品に向けられるのと住民の文化向上に上る需要喚起と相俟つて將來此の[illegible]の[illegible]を期待出來ないこともない。然し乍ら我が國に於ける砂糖利用の輸出加工業を盛んにし爪哇比律賓の產糖消化に資する事は貿易上有無相通の妙諦を發揮し兼ねて南方住民の文化向上に寄與する事にもなり眞に共存共榮の精神に合致し、大東亞建設の目的に合致するものと確信し此の點に確固たる施策の樹立を望んで已まない。

新農業計畫樹立へ

殖產局を中心に權威者の討論會

臺灣產業再出發に備ふ

南方新事態に處し本島の農業新方針としての農業計畫樹立に關し殖產局では各方面より多大の關心が集注されてゐるが、府殖產局では三日午前十時より臺北市公會堂に於て、臺大、農試、工研、府農務、特產兩課の關係官約四十名が一堂に會し討論會を開催した、主なる主席者は殖產局より石井局長初め松野特產課長、鈴木、入江山、大崎、田代、元山各技師、臺大より[illegible]教授、岡田農試所長、[illegible]農試所長、池田工研所長、竹田同所技師等で米、糖を中心に本島農業の再出發に就き鄰々熱心な意見が交換され南方共榮圈各國の農業と睨み合せての新農業計畫樹立の上に多大の成果を收めた

圖南造船會社創設

南部十一業者企業合同

南方共榮圈の確立に伴ひ圈內物資の交流に要する船舶の增加擴充は緊急事であり、近距離輸送の分野に於て帆船は之等南方諸國の沿岸並に近距離輸送の分野に於て機帆船の果すべき任務は大なるものがあり此の新使命に副つた機帆船今後の活動には非常な期待がかけられてゐるとき、南部臺南、高雄、屏東兩州下の機帆船造船業者十一業者は近く當局にも施行を豫定される造船事業法の實施に先立ち企業合同により資力を强化、南方に於ける物資輸送の重任に應へる事になり資本金二百萬圓の圖南造船株式會社を設立すべく目下準備を進めて居り、四月中に創立の運びである社長には臺灣造船組合聯合會々長須田義次郎氏が豫定されてゐる。右會社は臺灣を基地として南方共榮圈への進出を行はんとすれば先づ

一、造船技工の養成

二、船材の確保

三、內燃機關の自作自給

等島內に於ける人的、物的造船資材の確保を先決條件とすることは言を俟たない、從つて圖南造船ではこの點を考慮し既に高雄商工獎勵館內の徒弟養成機關へ造船技工百名の養成を委託すると共に、從來多く使用されてゐた東洋製發動機を[illegible]したのでこれに代るデイゼル・エンヂンの島內製作に乘出すべく目下內地業者と交涉を進めてゐる、船材に付ては從來船體內部の肋材は島內產を用ひ、外板り、デッキ等には內地の杉材等を使用してゐたが、臺灣に於ける內地船材は一般に壽命短く當島に於ては使用に耐へる杉材甲板も更に南下してシンガポール方面では耐久力激減するといつた實情にあり、南方の氣候狀態を考慮した船材の確保が急務とされ從つて南方に於ける氣候その他の條件と相俟る島產材の利用は今後一段と活潑化するものと豫想され圖南造船でも特に島產檜の利用方につき總督府、營林所等關係方面の應援を得た模樣である

東亞海運

理事の現地常駐制

南方を中心とする內外地航路を經營する東亞海運では南方情勢の進展に即應すべく今回理事の現地常駐制を擴大して從來の北京（山本武夫）上海（中川[illegible]）に次いで新に廣東へ杉坂富之助理事を駐在せしめることとなり來臺中の同氏は近く赴任する、杉坂氏は昭和十四年八月東亞海運設立と同時に大阪商船上海支店長より理事として入社今日に至つた

現金取引增加す

二月の臺北手形交換高

臺北手形交換所の昭和十七年二月中に於ける手形交換高は三千八百五十八萬圓で前月に比し三百二十二萬圓の增加、前年同月に比べ百三十四萬圓の減少を示し前月に比する增加は舊年末の決濟手形の輻湊等に因るものであり前年同月に比する減少は物資統制强化の一顯れと現金取引の增加に基因するものと見られてゐる、統計を示せば次の如くである

△交換手形（單位千圓）

	手形枚數	交換金額
臺銀	九、八〇七	[illegible]
三和	四、八二五	[illegible]
商工	六、六〇四	一〇、[illegible]
彰化	[illegible]	[illegible]
勸銀	[illegible]	[illegible]
華南	[illegible]	[illegible]
臺北郵便局	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

△持出手形

	手形枚數	交換金額
臺銀	[illegible]	[illegible]
三和	[illegible]	[illegible]
商工	[illegible]	[illegible]
彰化	[illegible]	[illegible]
勸銀	[illegible]	[illegible]
華南	[illegible]	[illegible]
臺北郵便局	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前月	[illegible]	[illegible]
前年同月	[illegible]	[illegible]

南方開發金庫 近く業務開始

臺銀・正金兩銀行支店增設

【東京本社特電】南方諸地域に於ける資源開發、通貨供給、金融調整の金融的樞軸たる南方開發金庫の運營方針は共榮圈建設の具體的方向を決定すべき重大段階であるとなし、今議會に於ける質問は活潑を極めたがこれに對する政府の答辯內容によりその全貌が明かにされた、而してこれが業務開始に就ては大藏省側が今月末迄に大綱を決定し來月初旬開店の運びとなる豫定とされてゐる、而してこれが現地金融の役割を果す臺銀、正金の現地支店は多年に亙る現地の經驗が愈重して相當發展性ある活動を行はせる方針の如くであり既に要員派遣も開始して居る、占領地の商業等は[illegible]であり、[illegible]の現地支店を增設して活潑なる活動を開始すべく準備中である

前年下期 "內外經濟"の動き（上）

水津臺銀頭取總會で演說

臺灣銀行水津頭取は去る二日の定時株主總會席上大要左の如き演說を行つた

顧みるに米英兩國の敵性行爲は愈々露骨となり、七月我軍の佛領印度支那進駐に際し我在外資產凍結による經濟斷交を敢てするの暴擧に出で日米英兩國との關係は險惡化の一途を辿るに至つたが、一方四月以來外交的措置により事態の平和的解決を實現せんとする我國の努力も兩國の誠意缺如の爲め水泡に歸するに及び、遂に我國は自衞の爲め隱忍自重の止むなきに至つた、十二月八日宣戰の大詔渙發せられ米英兩國との開戰を見るに至つたが[illegible]……

擴充强化

[illegible]

財政金融

[illegible]

農家收入

[illegible]

經濟界に

[illegible]

戰果擴大

[illegible]

資產凍結

[illegible]

優位性と

[illegible]

共同出資

[illegible]（つづく）

臺灣普通地方資金

十六年度の融資割當二百萬圓決定

大藏省では本島に於て吸收せられた郵便貯金を本島に還元すべき趣旨により每年巨額の低利資金を各地方公共團體及產業組合等に融通せしめ南進臺灣の建設に資しつつあるが昭和十六年度には更に第十八回普通資金として二百萬圓の巨額融資を決定、年利率四分一厘（地方公共團體）と四分三厘（產組）と云ふ低利である爲め各借入申込者から大いに渴望されてゐる、既に大藏省預金部資金運用委員會の承認を受けたので財務局金融課では近日中にその資金融通割當額を各主務廳に通知發表することとなつてゐる、嘉義地方の震災復興資金の融通は三月頃に開催する預金部資金運用委員會に於て決定される、尙昭和十七年度の低利資金要求に就いては四月頃當局より各資金需要者に照會する豫定である、大正七年六月の第一回低利資金融資以來今回の第十八回迄に總額五千餘萬圓の低利資金が貸出され、昭和十七年一月末現在に於ける殘高は表記すれば左の如くである（單位千圓）

資金別	融通決定額	貸付殘高	利率
普通地方資金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米穀貯藏資金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵便貯金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前年同月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]

開發適格表の第二次指名

【東京本社特電】南方占領地域の開發に就いてはその業種、事業者の選定が將來の南方經濟に影響するところ甚大であると共に[illegible]……其の成行は注目されてゐる

天然瓦斯實用化へ

督府から助成金五十萬圓

ガソリンの代用燃料たる天然瓦斯の實用化に就き督府では本年度助成金として五十萬圓を近く業者に交付するが、目下では竹東、錦水、新營の各油田と臺北市に二ヶ所、臺中、臺南市に各一ヶ所宛を設置する模樣である

養豚の積極指導

臺南州で補助費を增額

【臺南電話】臺南州では時局下重要食糧の一つである養豚獎勵に年々力を入れこれが品種改良、增殖上に積極的指導獎勵をなして來たが最近における豚の需要に鑑みその自給確保を期するため十七年度は州下における養豚獎勵費三萬六千七百餘圓を計上、種牡豚四百八十三頭、種牝豚五千四百八頭を新たに購入し州下養豚の發展を期することとなつた

海員の養成機關

海技免狀制限規定で難航

船舶法施行令第三十三條に於ける海技免狀制限規定により[illegible]……

昭南島の日本色

馬來人達も日本語を

【昭南港二日發同盟】占領後早ケ月の昭南港は最近急速に和やかな日本色を帶びて來た、市街の戶毎に並ぶ日章旗、道行く印度人、マレー人が兵隊さんから何時の間にか習ひ覺えた覺束ない片言の日本語、更に去る一日には三隻の日本船が懷かしい內地の香りを滿載して昭南港に初の入港をする、[illegible]て三日からは最初の活版刷日本字紙「昭和新聞」が一般在留邦人を對象として報道班の手で華々しく發刊される、定期航路、郵便制度等も近く開かれるはずで現地軍では邦字郵便取扱ひ開始に備へて既に郵便はがきの製作も終つたといふ有樣、內地からの懷しい便りが前線の兵隊さんを喜ばせる日も遠くはあるまい、又初入港の日本船もマレーのゴムをお土產に積んで櫻咲く頃の日本に歸り着くことであらう、かくて萬里の波濤を隔てた赤道直下の島は日一日と大和の香りをうつらせて行く

水稻插秧期成績

臺南州農試內容發表

【臺南電話】臺南州農事試驗場に於て實施中の第一期作第一回の水稻插秧試驗は左の通り發表された[illegible]……

商況（三日）

株式 大受株に警戒氣分

兜町前場況

【東京同盟】依然として特別材料もなく大局要人氣に拘らず大受株に對する警戒氣分から積極性乏しく前日引際の不勢を受けて[illegible]

兜町後場況

【東京同盟】目先明の材料は依然として乏しい立會振りを續けてをり自然相場も變化乏しく僅かに前場引弛みの揚句で小反撥を示せるに過ぎず、長期鐘紡二圓四十錢高を筆頭に朝鮮紡新舊、帝纖一圓乃至一圓二十錢高が目立つた程度でその他は區々區々の推移[illegible]……業株は鐘紡、吳羽紡一圓三、五十錢安、新鐘、朝鮮紡新舊、帝人新、倉紡新舊、洋レ新、帝纖一圓內外安と反落し、その他も大株新、商船、油脂、日石、日發、日魯、東洋煉草新などの一圓前後安を中心に總じて三、七十錢方の引弛みを示した、東株は前日低落した揚句で案外下げ澁つて親五十錢安、新同事と引けた、短期新東も二十錢方小戾して百三十二圓丁度と寄付、アト保合圈內の小高下に終始して二圓二十錢と引けた、一般に目先の活潑な展開も望まれず大節小往來相場を繰返すのではないかと見られてゐる

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京短期日步

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

絲況

橫濱生絲前場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪短期日步

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

各社モートル變壓器
在庫豐富 御照會乞ふ
大阪市西區京町堀通二ノ五七
台隆洋行機械部
電話櫻川4651番
臺北・京城・大阪

へガキで注文でグスを送る
家庭療病寶典
現代和洋裁縫全書
（ハガキ）で東京市本郷區元町二の三[illegible]へ申込下さい。

護れこの空この國土
腸
消
毒
強壯

强力な同化性VB複合體と强力な消化酵素の協力により細胞を賦活す
一日數錢
ともかわ

特輯 野球界 2月號 速報

春場所大相撲總評座談會
笠置山勝一 小島六郎 式守伊之助 杉立夫 山本照 本誌記者
口繪 寫眞版
〔社說〕"國防スキー"の重要性……近藤新一
◎戰爭と相撲……（海軍中佐）羽黑山政司
◎わが春場所敢闘記……笠置山勝一
春場所の戰局を追ひて
◎春場所鬪將感狀記……（角界通人）
◎昭和の巨人男女ノ川……（加藤進）
◎双葉山道場訪問記……（小川武）
◎相撲を語る……行司の卷（大村一雄）
■安藝ノ海論……原大三郎　■思ひ出の名力士……增島白星
■春場所風雲錄……若宮三郎　■土俵雜錄……友田淳一郎
相撲と將棋（對談）木村義雄
★魂の野球……飛田穗洲
★學生野球の進む道……中澤不二雄
★野球今昔物語……廣瀨謙三
（鼎談）野球に學ぶ……（鐵田成男）
●野球錬成と選手の印象……井上友一郎
六大學野球回覽板
◎比律賓の野球……藤本定義
◎日本野球の國家的意義……（野球）
◎阪神軍新人錬成訪問記……
日本野球春の新陣容展望
★"野球"命名前後……
★ネット裏放談……大和球士
●關西球信……
●球界人物評論……鈴木惣太郎
定價 博文館

戰爭小說
米英の絶望戰を語る
最大據點を失つた米英が果して今後どんな作戰に出るか、その方法が幾つあるか？……中村海軍大將
▲要塞戰の全貌を見る……平櫛少佐
▲前線の基地より還りて……西原少佐
▲ウェーキ島の初便り……辻紀
▲潜水艦の活躍……福田少將
▲電波の驚異……相島敏夫
シンガポールの陷落まで……同盟記者
▲輸送船團の苦心……〇〇船長
南方民族と國情（座談會）
南洋情勢展覽會
▼花咲く曠野……加藤武雄
▼南から歸つた人……菊田一夫
▼占合せ提千代……太陽の子等……竹田敏彥
▼新しき朝……淺野武男……花淨瑠璃……川口松太郎
チャーチルの贈物……攝津茂和
紺青爆擊……渡邊啓助
日の出 三月號
定價五拾錢 新潮社

講談倶樂部 三月號
▲死にゆく武士の輝く精神
▲男の一念 百年前の飛行術
秋風嶺……村上元三
空飛ぶ怨讐……野村胡堂
陸軍省報道部の中島・平櫛兩少佐に訊く
シンガポール陷落後の戰局はどうなる？
物から觀いた大東亞戰……原三
「常に戰場に在り」物語……横山健堂
皇軍の華 ジョハル敵前上陸……棟田博
熱血冒險 大星港……木村荘十
渡邊八段・松田五段決戰記
右の外小說記事滿載
定價六十錢（送料二錢五厘）
東京市小石川區音羽町三ノ一九
大日本雄辯會講談社

"武士の情"を聴かぬ天罰
皮肉・自國機の盲爆に敵艦沈沒
新嘉坡海の殲滅日記

【東京電話同盟】昭南島三日發、シンガポールを脱出した敵船はバンカ島附近に配置せるわが艦隊のため悉く捕へられ或ひは撃沈され或ひは拿捕されてしまふなどダンケルクの二の舞を演じたがこれは同じ方面で敵船を片端から捕へ殲滅戰を續けた○○艦長のシンガポール沖の殲滅日記である

二月十三日……新嘉坡偵察隊からの通報によりシンガポールを脱出した敵艦艇や船舶がベルハラ及びバンカ海峽を通つてジヤヴァに向つて逃げてゐると知つた、それではバンカ海峽を通つて迎へようと航進を急いで南進するとバンカ島北端に二艘の敵商船を發見、全速力で逃げるのを砲撃一艘の敵艦を血祭りに上げた、幸先良しと一同喜ぶ、午後五時頃敵艦一艘を發見近づいて見れば上甲板に女や子供など百名位の姿が見える、敵艦からも「女子供あり」の信號がある、敵艦とはいへ婦女子を海中に沈めるのは日本武人として忍び難いので停船を命じた後病者を送り婦女子を下船させることを交渉したが敵士官は頑としてこれを容れず

隙を見て反撃の樣子さへ見せる、なほも情を盡して說くが依然として肯じない、味方の中にも憤激し「やつちまへ」といふ者もあるが日本人としての良心は容易に敵艦に苦しむ、やむなく時間を限り亞艦により婦女子を下船せしめることとした、この間約四時間敵はどうした理由か約三十分過ぎても下船の用意をしない、その時敵ブレンハイム型五機が不意に雲間より現はれて盲爆した、幸ひわが艦には當らなかつたが皮肉にも敵艦に命中これがため轟音を殘して婦女子を乘せた儘沈沒した、わが要求を容れず自からの墓穴を掘つたといふも眞の話でならない

十四日……午前一時頃大きな敵艦を見つけた、望遠鏡で良く見るとまるで椰子の木の山ではないか、考へたり敵は上甲板に椰子の木を一ぱい積んで偽裝した特殊巡洋艦である、探照燈で照らし巨彈を浴せると二發で轟沈して來たが火災を起しながら沈んでしまうた、再び

船團を護衛しながら前進する、この附近は浮游機雷が多く見つけ次第機銃で爆破して百五十の機雷を處分した、僚艦が方々で敵艦を撃沈したといふ無電しきりに入る

十五日……パレンバンの上陸成功に奮躍しながら先づ商船一艘を撃沈したけで獲物なし、驅逐艦○○は英國旗を掲げた一商船を追撃すると慌てて敵はバンカ島に乘り上げ火を吹いた、敵兵はただ一發の抵抗もせず島內に逃亡したが間もなく陸軍部隊に捕へられた、艦內に女の寫眞やクリームが散亂してゐる、この日シンガポール脱出を阻止せんとして北上した敵艦隊はわが艦隊の一艦で擊退、シンガポールの海上路は完全に遮斷され海を失つたシンガポールの餘命幾何もないと陥落の日が來る

十六日……一敵艦を拿捕した、この艦にはプリンス・オヴ・ウエールズ及びレパルスの乘組員が各一名ゐた、レパルスの方は手に入墨をしてゐた、プリンス・オヴ・ウエールズは撃沈では絶對に沈むものではなく

魚雷で沈んだと負惜しみを云つてゐる

外務ベルハラ海峽で內火艇のやうな小艇を捕へて訊ねるとなんとシンガポールを脱出した海軍大佐と同中佐が乘つてゐる、聞けばもシンガポールの飛行場が使へなくなつたのでパレンバンに行き搭乘すると云つてゐた、飛行機はいつ日本空軍に襲はれるか知れず大艦艇は撃沈される、小さい船ならといふのでやつて來たといふ、おめでたい話だ

十七日……午前十時英陸兵○兵を乘せた驅潜艇一艘を捕へた、十三日同じ三艘で脱出したが途中二艘が撃沈されたといふ、脱出船は殆ど全部が十三日シンガポールを出てゐる

十八日……大砲を逆直にしたまま一艘の魚雷艇が走つてゐる、思ひ切り近づいてどんと一發放つと慌てて白旗を掲げた、シンガポール陥落を知らずオランダの軍艦でなかつたのかとベソをかいてゐた

格別の思召賜はり
感泣奮起 自力更生誓ふ
宮木、一番ケ瀬兩知事謹話

【東京電話同盟】宮木新竹州知事謹話

本日拝謁を拝して新竹州下の事情を奏上するの光榮に浴し感激に堪へません、私は新竹州本島人、高砂族が大東亞戰爭以來時局認識を深め來り臨戰下に非常に協力してゐる旨を奏上しその例へ致しまして內地の大[illegible]運動に獻して本州における「皇民奉公運動」はますく好成績を擧げてをり時局に對する協力は實に涙の出る程であります、そして昨年六月臨時防空訓練施行以來官民の感奮以來本年度は勿論一部の人は感謝の念を深め一方國防獻金となつてその額も增大して來てゐる狀態でございます、また大東亞戰爭以來赫々たる皇軍の戰果により日本人たる意識と皇軍に對する感謝信賴は日に高まつて來てゐる旨を奏上致しました、「國語の普及の狀況」につき御下問を賜はりました、私はこれに對して恐懼年々官民協力してその普及に努力してゐるが今日では人口の約半分以上普及されるやうになり今後も一層努力を致します、と謹んで奉答申上げた次第でございます

一番ケ瀬臺南州知事謹話　本日

天皇陛下に拝謁仰せつけられ天顏ますます御麗はしく拝し奉り感激の至りに堪へません、私は昨年十二月の臺南州下を襲つた震災につき大要左のごとく謹んで奏上致しました

今回の地震は死者三百五十七名、負傷者七百三十七名、倒壞家屋多數に達しましたが、その發生と共に直ちに臨時救護班を定め負傷者の救護、炊出し、避難小屋の建設など罹災民救護に努力を致しました、その間罹災民は深く時局を認識し冷靜にして相互扶助の精神を發揮し內臺人官民一體となつて相助け民心には些かの動搖もありませんでした、また海軍部隊及び出征途上の陸軍部隊が救護に協力下さいましたことは島民に對する深き感謝の念を全島民に染みつけたのであります、時局下復興は一日も忽せになりませんので震災の經驗を活かし民を先にし官を後にする方針で復興を進めてゐます、この結果家屋などの一部生活は漸次急速に常態に復し警察の施行もなく良好を極め大體の見透しとしては罹災部落は本年半ば、市街地は本年末に一應復興を完了する豫定であります、また大東亞戰爭下御稜威の下に

陛下より格別の思召を賜はり州下官民一同は只々感泣奮起し自力更生の旗幟のもとに一路邁進してゐるのであります

大要以上のごとく奏上致しました

陛下には一々御首肯き遊ばされ御熱心に御聽取を賜ひまことに恐懼に堪へませんでした

煙草畑を征く皇軍精銳【マレー戰線にて】

國運進展の秋に際會
全員挺身報國誓ふ
地方長官・首相の訓示に感激

【東京電話同盟】大東亞戰爭下初の地方長官會議は三日から五日間に亘つて開催される、從來は議會會期中に開かれた例は出來ぬ事情にあるので、この前例を破つて議會會期中に開かれた臨時長官會議第一日の三日は午前九時から首相官邸で開かれたが、これに先立つて午前八時十分全國九地區代表は二手に分れ、關東代表松村東京、東北代表相川宮城、中國代表吉永廣島、北陸代表土居新潟の各知事が明治神宮に、北海道代表戸塚北海道長官、東北代表林[illegible]、近畿代表三邊大阪、四國代表品田愛媛、九州代表平島長崎の各知事は靖國神社に參拜神威に額いて皇國の彌榮と皇軍の武運長久を祈念した、定刻續々と車を連らね參集した一同會議室には[illegible]が飾られてあるのみだ、午前九時全長官以下出席の下に東條首相の訓示が行はれ、大東亞戰爭の赫々たる戰果に對應する政府の施政方針、總選擧に臨む根本方針を明示、更に出征將士の上に言及し、終りに建國以來二千六百餘年、未だ曾つて前例を見ざる國運進展の秋に際會し、一身を捧げて皇運を扶翼し奉ることを得るは實に此上の最大の光榮であります

と結んだ、二十五分首相の熱烈火を吐き一語一語に力ある訓示の片言一句をも聞き洩らさじと傾聽した長官の二十五分間、全員挺身報國の赤誠を深く誓つた、終つて同九時四十分一同打揃つて參內

天皇陛下に拝謁仰付けられ、正午には御陪食の榮を賜はり、午後二時から各地の民情を具さに奏上申上げて御前を退下、第一日を終了した、第二日の四日から各省關係の會議が行はれるが、時局柄從來の八日間を五日間に短縮、又その

運營　方法も大臣又は次官から重要事項について統一的に說示があつた、質疑應答がある、會議場も初日以外は移動の旗を掲げて總督府內務省會議室が充てられ定食も簡素で間に合せるといふ誠に戰時下の運びも必勝の熱意を持つた會議が續けられる豫定である

職域奉公"神前の誓ひ"
産組・記念日トし祈願文奉納

來る六日の産業組合記念日當日全國各地產業組合では夫々役職員が所在の神社に參拜產組報國の誓ひを固めるが産業組合中央會では右參拜の際、產組職域奉公の誠を一層振起する爲め左の如く祈願文を奉納する筈である

神前の誓ひ

惟時昭和十七年三月六日地久節の佳辰 産業組合 記念日に當り皇軍の彌榮を崇き奉り大東亞戰の必勝を祈願すると共に皇軍の赫々たる大戰果に對する感謝感激を記念する爲め各產組一齊に感謝獻金を獻納し併せて所定事業の完遂に努め以て組合報國の實を全うせん事を誓ふ

茲に神明の御加護あらん事を謹んで白す

支那事變生存者論功行賞
殊勲甲・大城戸少將、井上大佐

【東京電話同盟】二十八日發表された支那事變生存者第三十四回論功行賞（陸軍關係第二十八回）中殊勲者並に佐官以上の一般殊勲者は左の通り

△殊勲甲

功二旭二	少將	大城戸三治	東京
功三中綬	大佐	井上　官一	山口

△一般殊勲者（佐官以上）

功四旭二	少將	影佐　禎昭	廣島
功三　一	同	伊田富三郎	東京
同　中綬	大佐	高橋　坦	香川
功四小綬	少佐	岡本　卓	宮城
同　同	同	飯村竹次郎	東京

保健上より見たる南方事情講座（十）
南洋民族文化史（下）……大內臺大教授

前述のやうに今を去る一千百二十一年前ヨーロッパ人がやつて來るより早く六百七十七年前に既に日本の皇太子の位にあらせられた御方が、大命が降びさせられて南に行かれたと云ふことをもつてしても、大東亞共榮圏と云ふものは決して我々と

緣故　の淺いものではないと云ふことがはつきり判るわけだ而してヨーロッパ人ではポルトガルのバスコダガマと云ふ海賊が西廻りに喜望峰を廻りアンボン、即ち今のアンボイナに來つたのであるがそれがヨーロッパの海賊がこの貴い大東亞共榮圏に穢い足跡を印した最初で、それも今から四百四十五年前にんのこの間のことである、之は人皇百三代　後土御門天皇の御代である、それ以來我等臨海人は南方との方面に進出して惡逆無道の限りを盡して今日に至つてゐる、然し我々の祖先、先祖は　眞如法親王を第一の先發隊として來り、其の後も決して隔けてはゐなかつた、例へば二千二百九十年頃既の妹壻松浦鎭信が手勢を引連れて出かけてルソンに鄭縣しており、これと相前後して山田仁左衛門長政其の他いろいろな人々が南へ南へと遠征してゐる、御朱印船の活躍も目覚ましかつたしかし如何せん豐臣秀吉以後日本の國內の仕事が兎く忙しくなり、折節

鎖國　令が出て御朱印船も寛永年間で終つてゐる山田長政は家光の頃に手紙や又種々な獻上物を送つて來てゐる、又それに先立つて高山右近も進出してをり、二千二百七十三年の秋には支倉正宗の家來の支倉六右衛門と云ふ人がルソンからメキシコを通つてローマまで使節として行つてゐる、かくの如く我等の先祖は常に南への關心を失はず相當やつたのだが如何せん鎖國の爲に振てが消極的になつて來た、前述のやうに南方は我々の關心のうちにあつたと云ふ位のものでなく御先祖の息のかかつてゐる、即ち我々のものであるのだ、御先祖の活躍によつて我々の大共榮圏であることを十分認識したければならぬ、さてこの邊の民族はどんな民族であるかと云ふに、無論我々の御先祖の弟さん妹さんであり、日本の我々と同じ人種である、だから言としてマレー等に住むこれ等の人達は決して人を食つたりなんかしない　いただ部分的にはありますがそれは椰子の木一本あれば生活出來ると云ふ

環境　がさうさせたので、これからの指導に依つては我々と同じレベルに迄向上し得る民族なのである、次に主としてマレーに住む民族の衣食住について述べる

相似する衣、食、住
南方民族は大和民族の弟妹

先づ住であるがこの住居が日本の古式の住居殊に現在神社として我々が祭る神社と全く同一である、即ち床を高くしておかぐら堂のやうなものを作る、そして千木と云ふものがある、これは日本の古式の神社の建方そのままである、それから破風と云ふのがあるがこれ日本とマレーの建築の特色で西洋建築には全くない、彼等は非常に清潔を好み一日に何回となく水に這入つて浴びる、これをマンデーと稱するがこれは西洋にはないことだ、彼等は又食事を取るのに箸を用ふるがこれらの點が引裂いて喰ふ西洋人とは根本的に相異してゐる點だ、それから食の方であるが彼等はカレーを非常によく食べる、何でも野菜でも大抵カレーを入れて煮込んで食べる、なかなか辛いピリピリするものもある

着物　の話になるが正式の着物は腰として、大體においてはサロンと云ふ一幅の布をつけてゐる、これは布を輪にしてこれを日本の袴のやうにして使つてゐるのであるが、正式の着物になると日本の昔の神々のお姿をして居られた方々の服裝がそのままである、殊にズボンを足首のところで縛つて、それから腰にたへて居る劍、これがパランと云ふがこれは正に　神武天皇の御供をして居つた方々の佩いて居られた劍と少しも違はぬものを佩いて居る、又彼等にはマタマ、ニギタマの飾をさげる習慣もある、これは武勇を誇る身に虎の爪或はつなぎハタマにして使つて居るのであるが、かう云ふ習慣も日本の神代ながらの習慣と非常によく似て居ると考へる、かう云ふやうな民族があちらに居るのである

民族　文化史と云ふことであつたが文化史といふ話にならなかつたし又保健衛生といふ法文でもあつたに拘はらず一向民族衛生と云ふ事を申上げずに申譯ないと思ふ、然し今申上げたことも矢張り何かの參考にならうかと思ふ、さて私は先年臺東に行つて竹を樂んだ事がある、明治二十五年六月と思ふが明治大帝の御製「となり」と申す

さしなみのとなりにかよふ道なちむ
籬の竹のひまのみゆるは

此の御製を奉誦しつつ籬竹に向つた時に籬竹の間を通して遠く南の方、大東亞共榮圏を自分が踏んで來た私として實に感慨無量であつた、陛と仰せられたのは隣人と云ふ意味で兄弟である、八紘一宇の下、同じ御恩澤に浴して居る一つの大きな

共榮　圏、共榮圏をつくつて相共に働き合ひ共に助け合ひ、御稜威を大きくして十億の民が一家となり、より樂しき生活を營んで行くといふ事が今や實現されつつあり、誠に喜ばしいことと思ふ、我々は此から隣へ行くんだ、然も其の隣に我々の同胞であり、而も先祖を同じうする弟、妹の國をこれから行つて導くのである、此方が一歩先に進歩もし榮えて居るから弟を引き連へ彼等をして本當に安心して温かい　皇恩の下に浴させるといふのが今度の大東亞戰爭の第一の目的であるといふ意味を、もう一ぺん考へ直して此の御製を誦うたいと思ふ（終り）

皇軍將兵慰問金（30）
汗の結晶を獻金
本社受付分（敬稱略）

皇軍將兵に寄せる島民の赤誠獻金はその後も續き三日本社受付額は一千八百九十餘圓でこの慰問金の中には各會社のサラリーマンが醵出した汗の結晶が多く累計は二十八萬六千圓を優に突破した

金一千圓　中辻宗次郎
金三百圓　南邦建築信用購買利用組合代表石原玉意
金二百一圓四十錢　大甫町第二區會住民一同代表[illegible]
金百圓　南陝食店組合
金百圓　東光株式會社
金百圓　東光興業株式會社
金十圓　[illegible]社金五十圓、臺北信用組合職員一同、金十五圓臺北中央市場冷藏庫從業員一同、金二十圓高砂左營石山美知子
小計　金一千八百九十六圓四十錢也
累計　金二十八萬六千三百十七圓十八錢也

献納主へのお禮狀
きのふ陸軍省から軍司令部へ到着

熱り上る島民の赤誠は或は献金に恤兵にその他銃後の献納となつて毎日臺灣軍司令部に押寄せ係員は毎日午後九時過ぎまで受付に整理に忙殺されてゐる有樣であるが昨年五月以降十一月迄の感謝狀三千枚が三日陸軍省から到着したので一日も早く之を献納主におくり御禮を申上げ度いと軍司令部では係員が早速調査整理に着手し大慌しで馬力をかけてゐる

麗しい献金佳話
軍司令部に二つ

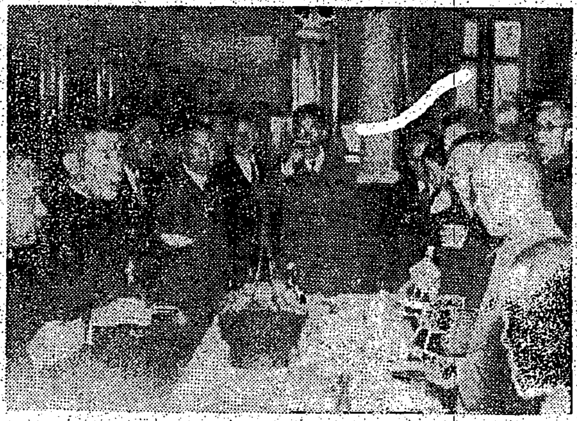
軍司令部にもたらされた獻金美談二話

一、臺北市有明町三州樓の姐さん達は頂戴した客の賞與金を兵隊さんの恤兵金にと早速軍司令部にかけつけ差出した處が同樓の女將もスツカリ感激し"私も一口"と五十圓を差出し都合九十圓に達したが娼妓さん達の美しいこの行爲には係員も痛く感激してゐる

二、大日本製糖[illegible]製糖所鐵道係員は[illegible]氏を代表として毎月缺かさず獻金を續けてゐるがこの麗しい毎月連續獻金には軍司令部の係員もスツカリ感激してゐる

譽れの"産業戰士"を招待
總督官邸できのふ茶話會

長谷川總督は三日午後三時「譽れの産業戰士」として此の日島民奉公會より表彰された全島よりの功勞者四十名（三名缺席）を官邸に招待、齋藤總務長官、荒木總務局長、石川鐵道部長、安住秘書官、清水地方、西村人事、森田情報の三課長及び島民奉公會の山本事務局長、白水參與、大澤宣傳部長、小濱、立川、松井、佳、島津各參事等陪席の下に茶話會を催した、開宴前總督はベランダに集つた一同と親しく雑談を交しその勞を犒ひ定刻一同を食堂に案內、杯を擧げて乾杯「譽れの産業戰士」はいづれも感激し一同を代表して藤原太郎氏が「總督閣下の御指示を守り今後一層生產擴充に邁進します」と誓述べ（同二十五分終了した）



（寫眞は總督官邸の茶話會）

本社主催の産業戰士座談會
昨夕・公會堂で開催

本社主催"産業戰士座談會"は三日午後四時より市公會堂松の間に於て開催、本社側河村社長以下六名、督府より殖産局金澤技師、花野島民奉公會側大澤宣傳部長、松井參事、鯉川主事、産業戰士として受賞者中より藤原太郎氏外十五氏出席、約三時間餘に亙り産業第一線に於ける增産運動の挺身體驗その他指導等に關し座談を交し同八時最も有意義に閉會した、同座談內容は一兩日中に紙上掲載する豫定

保護事業實務者鍊成會
全島から四十名選拔

全島各市郡より選拔の保護事業關係者四十名に對する第三回全島司法保護事業實務者鍊成會は二日午前十時草山教育會館別館に於て開講式を擧行、引續き開催中であるが來る八日迄合宿各種行的訓練はもとより左記講師による講義、協議會、座談會、紙芝居實演等決戰下に於ける保護事業從事者として必要なるあらゆる訓練が施され地方第一線推進員としての信念を徹底的に叩き込む事になつてゐる、尚鍊成會終了後は法院、監獄、刑務所、[illegible]所、臺灣少年觀護所を見學する事になつてゐる、科目並に講師は次の通り

司法保護運營の合理化　行刑課長　堀田[illegible]
行刑と司法保護　臺北刑務所長　山田秀次郎
保安處分と保護處分　臺北地方法院判官　遠山冬三九
刑事裁判の動向　臺北高等法院判官　[illegible]田[illegible]
裁判と保護の關聯性　臺北地方法院判官　岡　長二郎
南方事情に就て　外事課事務官　大田修吉
警務局事務官　秋本　正
[illegible]官　安住[illegible]一

院外講座

[illegible]事務官　岸田[illegible]
島民奉公會　田中[illegible]
同　大津貞吉
物價調整課長　長沼金次

ゆうかり社二月例會　ゆうかり社では、三月例會を五日（木）午後七時より市內文武町法院構內臺北法曹俱樂部に於て開催するが、愛國常會雜詠（五句）同好者の多數出席を希望すると

累計一萬二千二百十名
初日以來三日迄の　臺北市受付志願兵志願者

臺北市における三日の憧れの志願兵志願者受付數は四百三十名で初日來の累計は一萬二千二百十名であつた

經濟講習會
十六日から花蓮港で

【花蓮港電話】花蓮港廳經濟警察主催の經濟講習會は十六日から二十四日まで警務課分室に於て開催される講師及び科目次の通り

部……村田經濟課長、經濟統制の一般　鈴木警部、價格等統制令　賀茂警部補、經濟統制法違反檢擧について　岩切警部補、暴利取締令　安田警部、小作料統制令　高橋警部補、[illegible]取締規則　その他

職員會議開催

【新竹電話】皇奉新竹州支部では三日午後四時より本年初の職員會議を開催したが同席上報告された近々實施する行事計畫は左の通りである

一、推進員總數九百十一名は去月末までに各市郡それぞれ宣誓式を擧行したが二十二日より四日間でのうち五十一名を選び[illegible]ケ所で中央本部と共同主催の下に鍊成會を開催する

一、州下奉公壯年團は現在までに結成されたもの二十八團同各街庄それぞれ結成準備中で本月下旬には各團幹部の連絡打合せ會を開き今後の積極的な活動に資する

一、近々中に州支部主催で常會指導者鍊成會を開催

"禊"講習會
各地で巡回講習

督府では今回內地より禊の講師として林榮治氏を招聘したので本府の神職會および島民奉公會各州支部では左記日割により禊講習會を開催する

△神職禊講習會（淡水海水浴場で）四日—六日、神職の任にある者をして禊の行的實習に依り心身を鍊成し以て島民の敬神生活指導の推進力たらしめる
△高雄州禊講習會　八日—十日の豫定
△臺南州禊講習會　十三日—十五日
△臺北州禊講習會　十六日—十八日
△新竹州禊講習會　十九日—二十一日

生產擴充強化の宣傳映畫會

【臺東電話】臺北州勞務協力會臺東支部では四日午後七時より臺東公會堂にて生產擴充強化の映畫會を開催する

体位向上　元氣で强壯　ますらを
胃腸を丈夫に　健康の增進
三百錠一・八〇　千錠五・四〇（甲子會各地藥局藥店に有り）
總代理店　株式會社中西武商店　大阪市道修町三　東京市室町二　神戶市榮町

ラヂオ

◇七・〇〇　ニュース
◇七・三〇　國民の誓ひ朗誦
◇八・〇〇　ニュース、海外ニュース
◇九・一〇　國語普及講座
◇九・三〇　戰時家庭の經營
◇一〇・〇〇　幼兒の時間
◇一〇・三〇　戰時家庭の時間
◇一一・〇〇　國民學校放送
◇一一・三〇　經濟通信（東京）
◇一一・五九　正午の時報、ニュース、經濟市況
◇一・〇〇　朝顏（東京）
◇一・三〇　新しい生活の建設
◇二・〇〇　國民學校放送
◇二・三〇　職場への放送
◇三・〇〇　ニュース
◇三・三〇　臺灣語ニュース
◇四・〇〇　時局國民教育講座
◇四・三〇　經濟通信（東京）
◇五・〇〇　ニュース（東京）、臺灣語ニュース
◇五・五五　コドモノニュース
◇六・〇〇　少國民の時間（東京）
◇六・三〇　[illegible]
◇七・〇〇　ニュース（東京）
◇八・〇〇　[illegible]
◇九・〇〇　ニュース[illegible]
◇一〇・〇〇　今日のニュース
◇一〇・二〇　英語ニュース
◇一〇・四〇　廣東語ニュース

映畫と演藝

臺灣劇場　1 娘の願ひ　2 日本ニュース　3 新しき人情　正午より
芳乃館　正午より
大世界館　一時より
國際館　正午より
第二世界館　正午より
新世界館　正午より
榮座　[illegible]

第參拾五回決算公告　昭和拾六年拾貳月參拾壹日現在　基隆礦業株式會社
第四回決算公告　昭和十六年十二月三十一日現在　協發木材株式會社
第拾壹期決算報告　昭和拾六年拾貳月參拾壹日　和隆木材株式會社
林產物賣拂　總督府營林所
配當金額ノ公告　破產者　楊年順　破產管財人　川村淳
貸借對照表　昭和拾七年貳月末日現在　盛進商行
帳場　タイピスト　常備消防手　理髮　寫眞　守衛　板場　男女　香港　香港　タイピスト　女事務員　交換手　保姆　賣場　尋犬　尋犬　讓事務所　臺陽　借家　貸家　電話　電話　大猫　債券　債券
ウエートレス　教育　メガネ　メガネ　ラジオ　ラジオ　ラジオ　マイク　電鍵　京染　のせ　運搬　町の　ドラ　冷藏　シン　斷食　砂礫　溫泉　新鐵　タネ　ルツ　運動
會葬御禮　柳　親戚　一同
會葬御禮
會葬御禮
村上[illegible]　親戚　代理人友族　古細磯相小山
洋服地販賣　臺北市大和町二丁目　逢坂商行　高雄支店
◎生徒募集　本科生五十名　◎出願期日　三月十五日マデ　臺北女子高等學院

皇軍勇士の建設愛

"復興"進む"昭南島點描"

見よこの感激

【昭南港一日盟特電】華しい建設の途上にある昭南市に溫かいわが勇士の住民に對する溢れる恩情こそ最も貴重な建設資材と云へよう、感激に溢れる此挿話を拾つて見る

（寫眞は昭南市街に[illegible]する英人達）

その一……わが一勇士が路上警戒の途上偶々道路の一隅で苦痛に喘ぐ臨月の妊婦と云ふ華僑の婦人を發見、同勇士は直ちに自動車に乘せて病院に入院せしめ無事分娩させた、皇軍の手厚い救護に感激した婦は去日態々嬰兒とともにわが〇〇部隊本部を訪れ「私の夫は十二月十二日の晩爆撃で重傷を負ひその儘放置されたため遂に絶命してしまつた、ところが日本の兵隊さんは忙しい中にも私を病院まで連れて行つて入院させて下さつたので無事男子を分娩しました、私たちは今まで日本軍は恐ろしいと宣傳されてゐたのでそれを信じてゐましたが、事實は神様のやうであることを知りました

その二……英軍の某重要任務に活躍してゐたチエラニユといふ英人は英軍降伏二日前自動車事故で片脚を切斷、隊務後降伏も知らず自宅に臥れてゐたがこの程わが勇士に發見され看護と療養許可を與へられた、彼れは一日わが警備司令部宛「未だ曾てかかる高貴なる紳士をみたことがない」と懇切なる感謝狀を送りわが方の態度に感激してゐる

その三……わが國軍隊に通譯として苦樂を共にして來た者（三名）の使役終了後、感想、一「我々が一番偉かつた、脱ぐ者の銃煙に汚れた眼のギヨロリとした勇士に至つて親切なこと、炊事の手傳ひをしようとしても"お前は疲れてゐるから休め"と勞はつて呉れる人間味には胸が熱くなつた、精神的に一生を通してこれ位感激のあつたことはなかつた」と感激し未だにわが方の手助けを續けてゐる

志願兵志願者 花蓮港一萬二千名

【花蓮港電話】花蓮港廳下における志願兵の志願者は二月一日受付開始以來去る二月までの間に花蓮郡一千七百二十三、鳳林郡三千七百三十二、玉里郡三千五百四十六、[illegible]一萬二千三百六十七名に達し締切までに一萬五、六千名に上るものとみられてゐる

中堅青年の錬成場

全州民が建設資金調達

臺中

【臺中電話】皇奉臺中州支部では州下市郡奉公府の皇民錬成をより一層活潑ならしめるため更に州下本島人有識者より廣く建築した道場建設費、奉公青年隊後援費などの全州民の溢れる熱誠により三萬八千圓の巨額に達したので州支部ではこれを有意義に利用すべく道場建設費として三萬圓、奉公青年隊後援資金を八千圓と決定した、道場建設用地その他は目下物色中である

慰問金提出

【屏東電話】屏東市柳町六八保世賢氏は皇軍の[illegible]に感激して皇軍慰問金にと金二十圓を本社屏東支局に依賴したので直ちに日本社に送金した

臺中"山の御夫婦"

生めよ殖せの國策に即應

【臺中電話】"生めよ殖やせよ"の國策に順應し臺中州理蕃課では蕃人の醫療、育兒思想と一般衛生の普及强化に力瘤を入れて來た甲斐あつて昭和十五年出生四二・五%、死亡五三・二%のものが一躍昭和十六年度には出生四九・六%に、死亡僅二・三%と躍る新記錄を樹立した、尚過去の統計に依れば年々百五十名宛の人口減となつてゐる、州下高砂族は之に依り年に二百六十八名の増を見るわけである

皇軍慰問金 兒童劇の賞金を

【宜蘭電話】宜蘭郡防諜協會では防諜兒童劇試演會を一日午前十時から礁溪國民學校講堂にて盛大に開催されたが、出演者四結國民學校兒童に對し小柳宜蘭郡守より賞金十五圓が贈られたので之を私すべきものでないと二日本社支局を通じ皇軍將兵慰問金へと提出した

大東亞戰展覽會

八日から臺中市で開く

【臺中電話】皇民奉公會中央本部主催の臺中州下における大東亞戰展覽會は三月八日から三日間臺中國民學校にて開催されることになつたが展示資料は今次大東亞戰の米英に對する宣戰布告から緒戰の決死爆擊行、ハワイ大海戰、香港陷落、マレー上陸戰、シンガポール陷落等の資料寫眞等が百十二點に上り大東亞戰の意義と皇軍活躍の實相を現はし國民の認識を更新して銃後の固めをより一層强化せんとするものである、開催期間中は雜沓を防ぐため各學校生徒兒童は日割を定め參觀せしめることになつてゐる

"青年學校"を擴充

國語講習所其他を整備

臺南州で

【臺南電話】臺南市における國民學校整備擴充計畫の[illegible]國民學校一校十三學級の新設となつたが、實業補習學校において專修科、家政女學校に各一學級の増加を圖るほか戰時下青年敎育の重要性に鑑みこれが敎育の中心をなす青年學校を擴充、被服費其他の各費を增額して青年訓練を强化した、また國語講習所二學級、特設國語講習所四學級をそれぞれ增加し就學超過兒童の收容に萬全を圖り明年より義務敎育實施に遺憾なきを期することとなつたが、このため十七年度學校整備經費は新設校二校、家政女の各改築、增築により二十六萬七千二百餘圓の巨額に達してゐる

並木品評會

近く臺中州で實施

【臺中電話】臺中州にて紀元二千六百年記念事業として州下主要道路五百キロに對し樟、木麻黄、ユーカリなど並木造成を計畫、昭和十四年以來事業實施中であつたが豫期以上の成績を收め施業、保護、風致上に貢獻しつつあり今回更にこれが成績向上を圖り併せて有終の美を全うせんため左記方法により並木品評會を開催する

一、參加資格は記念並木造成の保甲團體として市長、郡守の推選するもの

一、推選　三月五日

一、審査　三月七日から三日間

一、授與式　三月十四日

一、賞品　特等（一名）[illegible]圓、一等（[illegible]名）[illegible]圓、二等（[illegible]名）[illegible]圓、尚授與式當日出品者には參加賞、優秀な出品者には努力賞並に技術優秀者には表彰狀を授與する

動行報國隊

高雄で近く結成

【高雄電話】輝かしい皇軍の赫々たる戰果と共に十九萬高雄市民は一層銃後の護りを强化し皇國民としての御奉公の誠を致すため市役所の指導により動行報國隊を各方面で結成することになり準備に着手したが四月匆々にはそれぞれ結成式を擧行する段取となつた

獻金熱高潮

嘉義二月の成績

【嘉義電話】嘉義市兵事係で取扱つた二月中の國防獻金並に恤兵金は件數六十五、金額四千七十八圓二十三錢、金額は決して多くないが六十五件といふ取扱件數は市民の[illegible]も痛く感激してゐる

池内高等法院長

臺中地方を巡視

【臺中電話】池内高等法院長は三日午後三時十七分新竹より來中、州、市、郡廳の上臺中地方法院、刑務所などを巡視し春田館に一泊したが四日午前九時五分發列車にて歸北の筈

臺中州異動

【臺中電話】臺中州では[illegible]課長が府理事官に轉任の[illegible]技師二十七日附を以て左の通り異動發令があつた

命臺中州[illegible]　山吉　[illegible]

命臺中州[illegible]地方技師　[illegible]

命[illegible]　產業技師　緑川　五郎

强步登山會

【頭圍電話】頭圍[illegible]小賣人組合では一日午前八時を期し九股山に至る往復十六粁の强步登山會を催したが組合員並に家族等約百名參加、一同溌剌たる意氣をあげて午後四時散解した

高雄產のトマト内地へ出荷

三月中に三萬箱を移出

【高雄電話】[illegible]トマトは二十六年振りに去る一日から内地移出が解禁となつたので高雄州下は四日午前九時から鳳山、旗山兩郡下の產のトマト五百箱を植物檢査所高雄分所で初檢査を行ふことになつたが、引續き三月中に三萬箱を移出する豫定で高雄州產トマトの聲價を大いに揚げることとなつた、同日は移出打合會には州產業部[illegible]課長、[illegible]技師が出席する

森田知事農民を督勵行脚

【臺中電話】森田臺中州知事は名越技師を帶同、二日午前十一時半から彰化郡線西[illegible]、秀水各部落を巡視、目下植付中の一期作の正條密植を奬勵し銃後食糧增產に努むべく農民を督勵したが三日は員林、大甲、四日は能高新高兩郡を巡察した

黄麻增產打合

【高雄電話】高雄州潮州郡では昭和十七年度の黄麻作付面積の増加及び品質の向上を圖るべく三日午前十時より潮州郡公會堂に郡内生產者の參集を求め山下技手より栽培上の注意あり、其後奬勵方法等に關する打合せをなし午後一時閉會した

白衣の勇士喜ぶ

臺中師附屬校職捷學藝會

【臺中電話】臺中師範附屬國民學校主催、白衣の勇士慰問演藝會は三日午後一時半より同講堂にて開催された、兒童の演技に白衣の勇士も滿悦、感激の目的を十分に果して閉會したのは四時であつた

農務事務打合會

【東港電話】高雄州東港郡では二日午前十時から公會堂にて土居郡守、農務課長以下關係職員及び郡下街庄農務係員等參集の下に農務事務打合會を開催した

人事

△清水安治氏（東港海運社長）杉坂富之助氏（同船客課長）酒寄守氏（同臺北支店長）四日基隆へ、同夜行にて高雄へ、六日歸北の豫定

△須田癸次郎氏（東海運輸資材社長）三日夜行にて南下

△高部方美氏（高等法院上席判官）新任挨拶に三日來社

△大塚花蓮港廳勸業課長　三日出府（花蓮港電話）

"乙女部隊"出動

移民村に見る增產譜

銃後日本はいまや一億一丸の勤勞推進譜となつて增產を目差して邁進し聖戰に夫を失つた未亡人も敢然職域に或は會社にと働けば若い乙女も男に負けず職場に進出、また老いたる兩親までが働く等銃後の日本は都會も町も村も"働く一家"の職域奉公に頼もしい姿を具現してゐることこそ後ろ各地の移民村にも娘盛りの乙女達が出征した兄の畑をしつかり守つて炎天下鍬を打ち振つてゐる、働け！働け！私達乙女も……一鍬、一鍬に大和撫子の力を込めて田を耕す美しい姿の中には聖戰完遂に協力する固い決意が溢つてゐる、これは平和な移民村に見る昨今の增產挺身の乙女部隊の逞しい姿である

獻金

軍司令部（二日扱）

國防獻金　五、六六五圓八〇錢基隆市水先人組合事務所、一、五六九圓七五錢基隆港水先人組合事務所、五八八圓同六〇圓國策運送船第二二四號楓川丸乘組員一同、五〇圓臨時傭船日進丸乘組員一同、五〇圓臺北南食料品商物加工商組合組合員一同　計七、九八三圓五五錢

恤兵金　一五〇圓臺北州大同履物商組合、一〇〇圓新起町一ノ二二深田忠勝、七〇圓御成町區第十四奉公班、六〇圓大正町一ノ四元東岩雄、三〇圓總督府茶業傳習所同窓會一同、二六圓東門町第二區第四奉公班、二四圓永樂町第一區第一分區第一、二奉公班一同、一一圓八五錢昭和町よい子供組、六圓一七錢三笠町東通小供會一同、一[illegible]

（二日扱）

國防獻金　臺北南食料品商物加工商組合員一同五十圓

恤兵獻金　臺北京門町二區四奉公班一同二十六圓、永樂町保甲聯合壯丁團一同十七圓五十錢、總督府茶業傳習所同窓會一同三十圓、一、二奉公班一同二十四圓九十錢、太平町一區會長六十圓、臺北第十四奉公班一同[illegible]、御成町十四奉公班一同七十圓

獻品　臺北總督府[illegible]一同（慰金装建具金物）

本日小説休載

海軍武官府（二十八日扱）

國防獻金　花蓮郡瑞穗公會木瓜支部一同三十五圓、臺北[illegible]商組合一同二百圓

恤兵獻金　臺北[illegible]公會一同一千二百五十圓、[illegible]一同二百六十三圓七十錢、[illegible]

恤兵寄贈品　[illegible]

國防獻金　[illegible]

恤兵獻金　[illegible]

獻品　新竹[illegible]（二日扱）

脱ぐか"白濠"の鬼面

黄禍論から恐日病へ

（一）亞細亞人排斥の罪惡史

シンガポールの陷落によつて米英の西南太平洋よりの全面的敗退は、ABCD陣の最南方外郭濠洲を完全に孤立した、濠洲は今や國を擧げて恐怖しつつある、首相カーテインは「我々は我々自身の力と、我々の國を守らうとする決意を除いては頼るべき何ものも持つてゐない、濠洲の運命は、我々自身の防衛する力にかかつてゐる、我々はこの歴史的瞬間に於て生か、死かに直面してゐる」と國民に呼びかけ總動員令を發したと傳へられるが彼はこの「白濠死守」の宣言に因はれ、米英の西南太平洋最後の據點たる濠洲に甘んじ一路破滅へ急がんとするものであらうか、ここに聊か探究する"白濠"の相貌を描出して見よう

東條首相宣言

東條首相は、去一月二十一日再開議會劈頭の大東亞戰宣言に於て「蘭印及濠洲については、これが現在の如く帝國に對し抗戰の態度を續くするにおいては帝國は容赦なく之を撃碎せんとするものである」と宣し、又去る十六日のシンガポール陷落直後の議會に於ては「濠洲及びニユージーランドも亦米英の援助に頼るべからざる無益の戰爭はこれを避くべきである、今やこれ等民衆の眞意に於て日本の眞意を理解し、公正なる態度に出づるや否やに存するのである、濠洲において、また香港に於て、更にマレー半島において、英國が如何に濠洲及びニユージーランド兵の將兵を利用し、如何なる所遇を與へつつあるかは、濠洲及びニユージーランド民衆自ら充分これを知得してゐる筈である」と再度警告として忠言を發したのである

東條首相のこの宣言は、帝國の道義に基づく世界新秩序建設の大方針から「濠洲の生くる唯一最後の途は、その政治的態度の"白濠主義"を一擲して、わが大東亞共榮圏建設に參加する外に道なき」ことを垂示したものに外ならないのである

濠洲は果して、白濠主義を一擲してわれに協力し來るであらうか、西南太平洋に完全孤立した濠洲には生か、死か、白濠主義放棄か、死守か——二者その一を選ばざるを得ない窮地に追ひ込まれてゐるのであるが、兎に角、彼等の非人道的"白濠主義"なるものは、一九〇一年最初の聯邦議會開設以來、聯邦政府が終始堅持した國是として、國民的信仰にまで高められてゐるといふ事實を看過してはならないであらう。

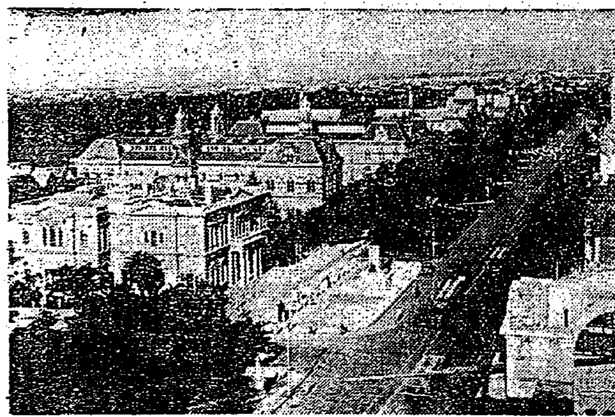
人口は東京位

白濠主義（ホワイト・オーストラリア）を理解するにはその殖民建設の歴史にまで溯らねばならない

濠洲聯邦の特異點は、その殖民が世界一新らしいこと、且つ人口の極端に稀薄さである、聯邦はニユーサウスウエールス、ヴイクトリア、クイーンランド、南オーストラリア、西オーストラリア、タスマニアの六つの州とノーザン・テリトリー、聯邦首府領域の二つの直轄領から成り、面積二百九十七萬平方哩、わが内地の二十倍に相當するのに、人口は僅に七百萬と推計され、わが東京の人口と大差ないといふ驚くべき稀薄さである

人口の稀薄なる原因としては、濠洲大陸の五三%が牧畜地帶、二四%が耕地、二三%が沙漠であるといふ廣大な沙漠を含むといふ地理的條件も數へられるが、その主たる原因は、彼等の國是とする白濠主義を振りかざしての有色人種の濠洲移住禁止に歸するが至當であらう、それは人口の構成を一見すれば分る、七百萬人口中その九五%が英系人民で在留外人は一九三三年の國勢調査によればイタリア人一萬七千六百名を第一に支那人七千八百名、ドイツ人二千五百名、日本人二千三百名、米國人二千二百名、ロシア人二千名で有色民の數は僅に五萬五千名に過ぎず、濠洲ではその白濠主義のために南アジアの殖民地に見るが如き民族問題は起り得ないのである

斯の如く濠洲が大陸同一人種に依り構成されてゐるといふことはその國家形態が一應英本國との融合のためにも重要な意義を持つことはいふまでもないが、人口過多に惱む他の民族の入國を禁遏して廣大な領土を有色人種の發展に委ねようとしない態度は[illegible]とにも彼等の貪欲飽くなき非人道的態度を暴露してゐるのである



（寫眞は南オーストラリヤの首府アデレード市の大通り）

囚人の移民策

お伽噺めくが歐羅巴人は往昔から北にヨーロッパ、アジア大陸がある以上、地球の安定を保つためには南方にも必ず大陸が存在するであらうと想像して、これを「テラ・オーストラリス」と呼んだ、これが現在のオーストラリアの名稱の起源である、しかしその實在の確認されたのは極めて最近のことで一六〇六年のことである、英國人で初めて濠洲の地を踏んだのはウイリヤム・ダンピアといふ海賊であつた、その後七十餘年英國は濠洲に對し何等積極的活動に出でなかつたが一七六八年英國天文學會から派遣されたジエームス・クツク船長の南洋日食觀測隊が一七七〇年四月二十日午前六時濠洲大陸の東海岸を發見ボタニー灣に上陸、更に北航して此地一帶をニユーサウスウエールスと命名した、隨て一七八三年に至り米國獨立戰爭に敗れて英國の流刑地ヴアージニア地方を奪はれたので英政府は之に代る流刑地を濠洲大陸に求め、濠洲東部一帶を英國領として宣言しニユーサウスウエールスの總督としてサー・フイリツプを初代總督兼艦隊司令官として新殖民地の建設を任じた

フイリツプは一七八七年五月十三日軍艦二隻、運送船六隻、其他計十一隻の船舶に男囚五六〇名、女囚一九七名、軍人官吏船員二九〇名等計千餘名に二ケ年分の食糧、種子、農具、羊二十九頭、牛六頭、馬二頭、豚五匹等の家畜を乘せて英本國を出帆、翌一七八八年一月十八日ボタニー灣に到着、その北方のポート・ジヤクソンに上陸ここに濠洲最初の殖民地を建設し當時の英國内務大臣シドニー卿の名に因んでシドニーと命名した

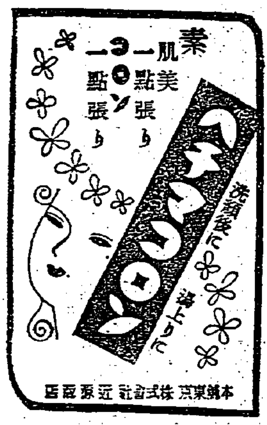
黄禍論と恐日病

以上で判る通り濠洲初期の移民は流刑者であつたのである、不道德漢の囚徒移民が一國民を形成してゐたことは恐らく世界にその類を見ないであらう、一七九三年以後は自由移民も渡來し、八〇年以後は毎年五千人以上の自由移民が渡航し彼等はヴイクトリア、西、南オーストラリヤ方面で牧羊業を行ひ勞働力として多數の囚徒が配給へられた、然るに一八三〇—四〇年代にこの囚徒流刑の不足を生じ支那人、印度人、アジア人の勞働力が流れ込んできた

それでも一八五〇年までの濠洲は人口僅に四十餘萬に過ぎなかつたが、ここに端なくもゴールドラツシユの大波が濠洲に訪れた、一八五一年英國生れのハーグレーヴスといふ男がシドニーの西北百哩のオフアに金鑛を發見して黄金狂時代を現出、世界各地から一攫千金を夢みる移民が殺到し、忽ち人口は一八五五年に七十九萬、一八六一年には百十四萬と僅十年間に二倍に飛躍した

此時代に特記すべきはこのゴールドラツシユの波に乘つて殺到した支那人移民であつてこの東洋人の物凄い殺到に對して眞先に反對氣勢をあげたのが米英人の金鑛勞務者であつた、彼等は新參移民であつたが支那人坑夫を武器に排斥した

白濠主義は實に金鑛山の支那人坑夫排斥運動に胚胎したのである、かくて一九〇一年濠洲聯邦創立最初の議會に於て有色移民禁止法となつて法制化されたことは前述の通りでそれが日本移民排斥の際として濠洲が强く意識し初めたのは日本が帝國ロシアを屈服せしめた日露戰役以後のことである、すなはち日露役直後ニユーヨーク・ヘラルド紙は「米國は濠洲と共に黄禍に脅されてゐる」と警告したが濠洲はその頃から恐日病の症狀を呈しその對策として白濠主義を唯一無二の方策として立籠つたのである（つづく）



素肌美點張り　ヨーロン一點張り　洗顔後に　湯上りに　本舗東京　株式會社　近源商店

台劇の名畫週間　一切均（税込）50錢
4日3月6日　★　7日3月9日
西住戰車長傳　世界に誇る戰車魂西住大尉を躍如たらしめた上原・吉村不朽の名篇
三人寄れば　飯田・吉川・岡村オバサントリオ腕によりかけ大競演
新しき情熱　逞しき男の魅力！佐分利木暮の新メロドラマ！
娘の問題　近衞・東山・槇・飯田・上山の笑劇トリオ大活躍！

松竹映畫　新版　櫻の國　上原・高峰・水戸　同時上映　民の人　四日ヨリ　四〇せん均一（税共）　價値　第二世界館

かぜ、肺炎　等の際に　きゝ目よく副作用のない、理想的な解熱藥です。且連用薬が必要です。
咳滅　小兒せき專門藥　大阪天滿　丸八ヤヒ商店

海員養成所生徒募集（[illegible]）
日本海員披濟會橫濱普通海員養成所
日本海員披濟會若松普通海員養成所

鹿兒島高等商業學校
願書受付　自二月一日　至三月二十日
試驗期日　三月二十四日
試驗場所　鹿兒島・[illegible]

第八十五期貸借對照表（昭和十六年十二月三十一日現在）決算公告
臺灣銀行
[illegible]

昭和十七年度 學校案內
法政大學
中央大學
東洋大學
拓殖大學
日本大學專門部 法律科 政治科
日本大學商經學科
日本大學藝術科學園
日本大學專門部 齒科
日本大學齒科醫學校
關東學院
高等商業部 二百名
善隣高等商業學校
中央氣象臺技術官養成所
國士館專門學校
日本女子高等學院
東洋女子齒科醫學專門學校
日本女子齒科醫學專門學校
帝國女子專門學校
日本大學高等工學校
ADAM SMITH THE WEALTH OF NATIONS
M. A. FINE A DICTIONARY OF CORRECT ENGLISH
攻玉社高等工學校
目黑高等無線工學校
第一無線高等工學校
武藏野高等無線電信學校
國民工業學院
大倉高等商業學校